						事務事	事業マネジ	メン	トシー	<b> </b>	(令和6	6年月	医実施	分)				
	車当	<b>集名</b>	福岡城・鴻臚館に	おける観り	<b>光振興事業</b>					-	めた理由(							
									▋観光地	بحر	ての環境	整備が	「不十分	のため、観	光客ニーズの	取りこぼしが発	き生している。	
		<b>管局</b>	経済観光文化局		所管課	地域観光	推進課		를 클									
		法令		/==/ = l =	_													
_		年度	平成29年度 T	行政計画														
L ÷		概要	_	•			A1-0	<u> </u>	-	L ^*		<b></b>	±		100124	1001.74	11461-45 A	\ <b>+</b> * + - +
44			<b>対象として行うのか</b> 及び市外からのイ		を含む組坐安		令和6年度、 方法で何を行			万策	を踏まえ、	日的	差成に向	げて主に	とのよっな	成し(終了)す		ら事業を見直
対象	111111	אן נוו דע	X 0411 / 1/2 02 4 1 1	J/( ) J   1	C D V 联儿日	施	·観光集客向			1-	組光安や	市民の	福岡城.	<b>や福岡の</b> 圏	変中に対す	果じいでする	毎に昼夜のイ	ベントが民間
						内 ——— 容	る興味・関心										5提案・実施さ	
	첫1	象をど(	のような状態にした	いのか		—— 谷											ットとして各種	情報媒体に
-			鳥臚館エリアを昼夜		しむことができ	る新た 事												くの観光客が
学業	な勧	睍光地:	として整備し、近郊			及び工業手										判  来訪してい	<b>0</b> 0	
目		7内の[	回遊を促進する。			手   段										基		
的						段										準		
																)		
I	コジ	ックモ	デル・指標の遺	【成度】														
			①活動7ウトプ				結果アウトプット						3中間7		D 4. 3		<ul><li>4最終アウトカム</li></ul>	
	. =		(どんな活動を行う) でのルート上に原		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<b>結果、どうなる</b> スポットとして			l L				はどうなるの			<ul><li>、市としてどう</li><li>の観光客、宿う</li></ul>	
			⋷でのルートエに遠 用電源を整備	姶忠明で			アの魅力が伝			ı	が増加す		避ほか	高まり、滞	7往时间		ル観元各、値) 地域経済の活	
			らけるライトアップ				の満足度が向		-	B			マラスホ マスカ マスカ マスカ マスカ マスカ マスティ アイス かんしょう かんしゅう かんしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	ポットとして	夜間に		ンビックプライ	
					等	の拡散が促進	進される。			7	訪れる観							
ロジ							比客を対象に	した目	民間事	7								
ッ						者の参入が過	-			_12	16.15		_					_
クモデ			指標の内容 果アウトプットに対応した		実			標		成里	指標   ※3中間7	の内に				績		標
Ι÷		W - 14	指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度		終年度	木の	指	票を設定	!	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
ルル	活動			目標	3	3		R	年度	指	  夜間来訪:	<del>之</del> 米h ( -	## <b>=</b> ∔ \	目標	100.0	100.0		R 年度
	動の	夜間イ	イベントの提案数	実績	1	0	3		_	標	前年比(%)		性前1)	実績	156.0	282.0	150.0	_
	指標			達成率	33.3%	0.0%				, К				達成率	156.0%	282.0%		
	標			目標				R	年度	P				目標				R 年度
				実績						ï				実績				
				達成率						)				達成率				
				基本	計画(政策推進	重プラン)					1				事業費(千円)			
4	事業	区分	重	点		込観光客数(E					1	令和6	6年度決	算額(見込	.額)			
_	- /-/-		主 5	-1-1		年度目標値:1 込観光客数(宿							歳出	1			96,086	
J	也策	コード	再 —			△既几谷奴(16 年度目標値:9						歳	特定	財源			0	
分	野兒	別目標	磨かれた魅力に、さまざまな	な人がひきつけら	あれている							ズ		財源			96,086	
	施	策	観光資源となる魅力	の再発見と解	き上げ 標							前年	<b>支決算額</b>	9 翌年度				
		<u>業群</u>	福岡の歴史資源の	の観光活用									年度		R5	R	7	
					行政運営プラ	シ					1		—————————————————————————————————————			738	91,139	
	取組	.方針	I–		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						1	歳	1			0	0	
_		項目	_								1	入	<b>'</b>	財源	51,	738	91,139	

					事務	事業マネジ									
	事業名	博多旧市街プロシ	ジェクト							<b>きっかけ)は何</b> だ ・ーターフロント		が自づ/博名	如の対比を去.	ラたがら待づく	いた推准して
	 所管局	■ 経済観光文化局		所管課	地域観光	·推進課	── 背  <sub>きた</sub> _	-方で	で、博多部の	の歴史・伝統・戈	文化の魅力	が十分に認知	されておらず、	改めて、自分	たちが住んで
	<u>// 日/3</u> 艮拠法令	—		MEN	1019/10/10	011111111	── 景 いる地	也域(	こ興味を持 <sup>・</sup>	ち、誇りに思う える必要があ	気持ちを育 るため	てながら、観光	と資源としての:	ポテンシャルを	高め、市民や
Ī	開始年度	平成29年度	行政計画	画  —			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	수 I ~ I	しつかりと12	えんる必安かめ	るだめ。				
	<b>事業概要</b>	· <del>-</del>				_									
		<b>対象として行うのか</b> そ及び市外からのイ		た合い細ツ安		令和6年度、F   方法で何を行		方策	を踏まえ、	目的達成に向け	けて主にと	このような	じのようなし(終了)で	状態になったは	ら事業を見直
対	ᄪᄤᄞᅜ	スないログトからの1.	ンハ・ノント・	で召り観兀合				- <u>I</u> ⊽ l	/組みを地は	域や民間事業を	者と連携の	うえ実施		<b>文化など、エリア</b>	の特性を活か
象					 	した。				X ( 2011) 7 X (	L CX1/307	7/200	成したコンテン	ノツの充実化が	図られるととも
					抗	【観光地として	この価値を高め フェスティバル							ルートの美装化 <sup>2</sup> :店舗集積が進 <i>8</i>	
		のような状態にした		7 201-1-1-1-	画信 本	·博多旧市街	エリアにおける	る観り	光拠点のあ	り方検討を行っ				気の醸成や賑れ ル、主要な観光地	
		たの貿易港湾都市で ・ストーリーとまちな∂				, 博多旧巾街		成を	行い、エリ	ア内の店舗へ	貸し出すこ	とによるま	報誌に掲載	はされるなど、福屋	
事	アとして、	市民や観光客に認	知し楽しん			生							して定着す また、地域・	ること。 への集客や消費	が促進されるこ
業	ス、偏岡	観光の定番化を図る	<b>්</b>		] ] ]		けた取り組み)		旧市街フォ	トブック増刷・酉	ラクタ をしまれる かんしゅう かいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしょう はいしゃ はいしょう はいしょ はいしょう はいしょう はいしょ はいしょ はいしょ はいしょう はい	⊬安に向	断とによって行	号られる経済効り るとともに、「我な	果が地域の隅々が町の終れたし
目的					月	けた情報発信		サン	日中国フカ	1 2 2 2 2 2 日 1 1 1 日			準して、シビック	フプライドが醸成る	されることで、エ
														自走化が図られ 市街での取組を	
														の拡大を図ってし	
Ļ															
	<u> 1ジック=</u>	モデル・指標の這 ① <b>活動7</b> ウトプ			(4	② <b>結果7</b> ウトプット		_		③中間7'	ስ <b>.</b> ት /.			<ul><li>④最終アウトカム</li></ul>	
		(どんな活動を行				られ来 ババンバ			(そ	の特果、対象は		つか)		し、市としてどう	
		間事業者等との連携を ∃市街の認知向上や福				く は	力体制が強化さ	I		やエリア内で活 ドの形成やモチ				業者等の主導で	で博多の特性をエリアの観光ポ
	に向け、	下記のことに取り組む。	0	0:	フェスの内容充	実、期間延長によ		ш	○趣のある	まちなみや体験	型コンテンツ	ソを見せる	テンシャルが向	上する。	
		「指フェスティバルの∮ ∶るまちなみ醸成や、「!				、認知向上に繋かの誘客により、SN		ш		ť客がエリアへの をさらに楽しめる				定番地=博多旧 史、伝統文化が『	
	アップウォ	ークとの連携強化		散	や地域への経済	斉波及効果に繋か 目気を醸成すること	べる。	Ш	ことで、観光	佐客の満足度が向			の魅力がさらに	高まる。	
	〈ブランデ			見	る化に繋がる	) <sub>o</sub>		Ш		して定着すること			長やリピーター	足度向上により、 の確保に繋がり	
	・交通機関モーション	関等と連携した装飾や ,	動画放映等			だけではなく、音が		Ш	入に繋がり	、エリア内の経済	・・ <td>となる。</td> <td>活性化が図られ</td> <td>ιる。 数の増加に繋が</td> <td>る。</td>	となる。	活性化が図られ	ιる。 数の増加に繋が	る。
	・博多旧⋷	<b>ト街セレクションの拡充</b>	<del>5</del>	足」	度の向上に繋が	がる。								× • > • • • • • • • • • • • • • • • • •	•
ツ	•石畳風部	√表れい創出〉 はまいではでである。 ままでである。		Of	見光地のイメー	観光地」というイン・ジが定着すること	で、多くのメ	Ш							
ク		设置などによるまちな∂ を活用したまち歩きガ <sub>゜</sub>			ア、雑誌等に 引事業者の参え	博多旧市街が掲載 λに繋がる。	載され、新たな	ш							
モデ	充		,, ,,,		., , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-   -   -   -   -   -   -   -		11							
ル		光の振興〉 jiの貴重な文化財等の	D観光活用	食討				ľ				,			
	×04	指標の内容 結果アウトプットに対応した		美	績	E	標	成田		の内容 トカムに対応した指		実	績	目	標
		指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	]条		を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
		・民間・行政などの	目標	5	5	_	R 年度	指	┃ ┃「博多冊家	『」ふるさと館	目標	161,000	161,000		R 年度
	りした日上	者と連携した新規 施策実施数	実績	1	40.0	_	_	標	来館者数	(1/5 UC CAL	実績	132,399	122,771	150,000	_
	指標		達成率 目標	20.0%	40.0	70	R 年度	K			達成率 目標	82.2% 412,000	76.3% 412,000		R 年度
	IN.		実績				N T/Z	I P		ア美術館来館	実績	427,858	380,306	460,000	N T/X
			達成率						者数		達成率	103.8%	92.3%	1	_
			基本	計画(政策推	生プラン)							事業費(千円)			
3	<b>事業区分</b>	重	点	入	込観光客数(				1	令和6年度決					
+4	5年コード	主 5	i-1-1		年度目標値: 込観光客数( <sup>2</sup>					歳出				47,991	
				成 R6	年度目標値:					歳				0	
分	野別目標									入 一般		- hi- 17		47,991	
	施策	観光資源となる魅力		標一一標						前年度決算額			-	\ <b>7</b>	
	事業群	福岡の歴史資源の	の観光活用		٠,					年度		R5		24 242	
E		_		行政運営プラ					<b>·</b>	歳 特定		75,	0	84,242 16,622	
	は他刀町 性進項目	_							1	歳  特定   入 一般		75,7	796	67,620	

						事務事	事業マネジ	メントシ	ノート	(令和	6年度実施	分)				
	事	業名	福岡城跡復元整備	備事業							きっかけ)は何		**/#!			17 0 1 2 1 2 7
			経済観光文化局		二年	古 吐 勘 /#	· 二			福岡城跡整 カ向上を図	備基本計画」に るため。	こ基ついた	整備によって歴	とと的景観を創	川出し、福岡城	跡のさらなる
_		管局 L法令	文化財保護法		所管課	史跡整備	<b>活用</b> 誄	景		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0,200					
_		年度	平成26年度	行政計画	<u> </u>			-								
_		· 概要		11500115	4											
	_		<u>▲</u> 対象として行うのか	١			令和6年度、	前年度のご	改善方领	策を踏まえ、	目的達成に向	けて主にと	どのような	ょどのような	状態になった	ら事業を見直
対	国	史跡 礼	<b>逼岡城跡</b>			実	方法で何を行							成し(終了)す	るのか	
象						施内					史跡福岡城跡		画」に基	(国史跡福	岡城跡整備基	基本計画」の
						容	ついた整備を  年度末に竣コ				潮見櫓の復元	工事を開始		見 計画事業(	の完了	
			のような状態にした			$\overline{}$	同時に、福	岡城跡の歴	歷史的資	資源・観光と	しての魅力を		め、SNS	直し		
事	歴献	史的価	値を後世に確実に 歴史資源として磨き	.継承すると をトげ 観:	ごともに、福岡班 光・生客の拠占	よ     は     助を     よ     ま     ま	を活用して整	備状況や	イベント	帰催等の情	青報発信を行っ	た。また歴	中系重門丨	判		
業目	7		正文員///にして右こ	( ) < E/L/		手	誌寺へ広古で	たちいていた。 他の工事見	福岡収 見学会を	いの胚力と ・実施して福	整備基金につい 国岡城跡や潮見	八く紹介し. 見櫓に関心:	に。 をもってもし	基		
的						段	らうとともに、				うため、石垣の		_	準		
							実施した。							<u> </u>		
T	コジ	シックモ	デル・指標の遺	[成度]												
	Ť		①活動アウトプ	ット			結果アウトプット				③中間7				<ul><li>④最終7ウトカム</li></ul>	
	_	+005	(どんな活動を行う		<i>tr /#. #</i>		<b>結果、どうなる</b>		<u>:</u> == \		の結果、対象に				、市としてどう	
			三度策定の国史跡 そった整備事業を持			可城跡か広くだ に対する理解・	問知されるとと 共感を得る。	もに、整備	争		事業の推進と。 こしての福岡城			福岡城跡が都拠点となる。	心部における	)観光・集各の
	市	民•観光	比客がわかりやすく	楽しめる環	環境を また	こ、多くの市民	・観光客が訪ね	れ、活発な	公	る。				また、市民の記		デンティティー
	ш	え、広く	福岡城の魅力を伝	えていく。	開流	舌用が行われ	る。			また、福岡る。	司城整備基金 <i>0</i>	つ寄付額が		形成の核とな	り、郷土の歴史	史を知る場と
ロジッ					7					<b>ි</b>				なる。		
ッ			た			<u>.</u>	_	Jæ		÷ +5+	悪の中帝			۸±		J=
クモデ			指標の内容 果アウトプットに対応した		実	** *		標			票の内容 けかかに対応した		実		-	標
デ	<b>=</b>		指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年	U,		標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
ル	動		成むかし探訪館及	目標	130,000	130,000	100.000	R 年			備基金の寄	目標	25,000	25,000	05.000	R 年度
	の	给少米	)丸スクエアの来	実績	68,439	151,046	190,000	_	標	附額(千円		実績	7,902 31.6%	14,981	25,000	_
	指標		^	<u>達成學</u> 目標	52.6%	116.2%		R 年J	K			目標	31.0%	59.9%		R 年度
	121			実績				1 +1	P	1		実績				八十尺
				達成率								達成率				
	<u> </u>				計画(政策推進	きプランハ							事業費(千円)			
<u> </u>	車場	医分	重		山岡(以来在2						 令和6年度決					
_	<del>T</del> 7				施						歳出		TH. /		238,362	
方	色策	コード		-2-1	——— 策 成							」 :財源			209,357	
分	平	別日樗	磨かれた魅力に、さまざまな		れている						7420	財源			29,005	
/,		·····································	観光資源となる魅力								前年度決算都				20,000	
		<u>-~</u>	福岡の歴史資源の								年度		R5	R	7	
		-,>:P1		- P0201H11	行政運営プラ	ン				1	歳出		204,1		197,045	
1	<b>取</b> 紛	 ]方針	L		13-50-5-11-7							- !財源	186,4		136,502	
_		<u>-//</u> [項目	_							1	~~~	対源	17,6		60,543	

						事務事	業マネジ	メントシー	卜(令和	16年度実施	分)				
	事	業名	鴻臚館整備•活用	事業						は(きっかけ)は何					
			42. 文知 小 去 小 口					本市の <b> 背</b>	観光戦略(	の一環として、歴史	<b>史的文化</b> 道	遺産を磨き上げ	、観光・集客の	核とするため	0
		管局	経済観光文化局		所管課	史跡整備	古用課	景							
			文化財保護法	行政計画	Бі			-							
		<sup>百年及</sup> 集概要	│ <mark>令和元年度</mark> ·▼	行以計	<u> </u>										
	_		: <u>』</u> 対象として行うのか	`			<b>今和6年度</b> ⇒	かた 由の 小羊-	一年七叶十	2 日的法式厂户	リナナナル	じの トラナン	じのトラナ	小台にナンニナ	:ら事業を見直
늀	冊	跡鴻臚	館跡				方法で何を行		] 東で蹈ま	え、目的達成に向	いて土に	といような	成し(終了)す	小恋になつた ⁻るのか	り争未で兄但
象	^	. 201 7 mg 13mm				施			鴻臚館跡	整備基本計画」に	基づき、汎	島臚館跡展	果「国史跡鴻		基本計画」の
						内索	示館を活田」			問知するために、			見計画事業の		_ , ,,,,,,,
	対	象をどの	のような状態にした	いのか		<u></u>	した。	<b>去</b> が隹ラス宀F	また日生に	、鴻臚館跡の復元	救借╻汻	まに向け	直 し		
事	鴻	臚館跡	を適切に保存・整備	備し、その原	歴史的価値を確	確実に 事		間事業者にヒ			连佣 /0/		判		
業		(世代に 場所に	継承すると共に、多	多くの市民・	や観光客を引	きつけ							断		
目的	(a).	かりいこ	9 <b>0</b> 0			段							基準		
נים						$\sim$									
		* <b></b> -	* + L+= - \ \												
	リン	ツクセ	デル・指標の選 *** <b>①活動7</b> ウトフ			<u> </u>	結果アウトプット			③中間7	ウトカム			<ul><li>4最終アウトカ.</li></ul>	L.
			(どんな活動を行				相来、どうなる 結果、どうなる	のか)		その結果、対象に		のか)		、市としてど	
			亦の整備の実施				おれ、歴史的:	景観が創出さ		鳴臚館跡の認知原		_			ティーの形成。
		陽臚館0 発信	の歴史的価値や史	跡としての			る活用事業が	増加せる		館跡の歴史的価値 者の増加。	重が同上す	ే ఈ .	<ul><li>歴史観光の哲史</li></ul>		Z.
		兀ഥ				/1水/4 <u>一</u> 下1~6	·0/10/17 平木//	*日が19 で0。	不加。				加工以证义。	ことものがころい	ه لا
ロジ									7						
ジッ									'			,			
2			指標の内容		美	績	目	標		指標の内容		実	績	E	標
クモデ		次②結	課アウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	果  ※③中 の	間アウトカムに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
ル	11/0	Q +± +	シナナルトフエロ	目標	2	2		R10年度	塢	2叶豆二蛇の 3	目標	20,000.0	30,000.0		R10年度
	          		は主体による活用	実績	1	1	1	5	標館者(	跡展示館の入  注問	実績	37,068.0	35,497.0	15,000.0	60,000.0
	指標	i Financia	•	達成率	50.0%	50.0%		J		T1017	達成率	185.3%	118.3%		60,000.0
	標			目標				R 年度	P		目標				R 年度
				実績					i		実績				
				達成率					$\smile$		達成率				
1				基本	計画(政策推定	<b>進プラン)</b>						事業費(千円)			
	事業	美区分	重	<b>基本</b> 点	1	入込観光客数				令和6年度決	算額(見返				
+4				-	施②					令和6年度決 歳出				116,613	
	施策	ロード	主 5 再 1-4-2 5	点 -1-1 -2-1	施 (2) (表)	入込観光客数				歳出				116,613 97,783	
	施策	ロード	主 5	点 -1-1 -2-1	施 (2) (5) (5) (1)	入込観光客数				歳特定	1			-	
	<b>野</b>	ロード	主 5 再 1-4-2 5	点 -1-1 -2-1	施 (2) (5) (5) (1)	入込観光客数				歳特定	財源財源	<b>、額)</b>		97,783	
分	野児	コード別目標	主     5       再     1-4-2     5       磨かれた魅力に、さまざまれ	点 -1-1 -2-1 な人がひきつけら の再発見と豚	加 施 策 成 果 指標	入込観光客数				歳特定入一般	財源財源	<b>、額)</b>	R	97,783 18,830	
分	野児	別目標	主5再1-4-25磨かれた魅力に、さまざます観光資源となる魅力	点 -1-1 -2-1 な人がひきつけら の再発見と豚	加 施 策 成 果 指標	入込観光客数 入込観光客数				歳 特定 一般 前年度決算名	財源 財源 財源 ・翌年度	· 類)	R	97,783 18,830	
分	野が施事	別目標	主5再1-4-25磨かれた魅力に、さまざます観光資源となる魅力	点 -1-1 -2-1 な人がひきつけら の再発見と豚	(1)。 施策成果 指標き上げ標	入込観光客数 入込観光客数				歳」 特定 入 一般 前年度決算都 年月	財源 財源 財源 ・翌年度	A額) 予算額 R5	R	97,783 18,830 <b>7</b>	

					事務事	業マネジ				6年度実施					
	事業名	歴史文化を活かし	<sub>ン</sub> た観光振	興事業						きっかけ)は何		<b>电子长压力 4</b>		(次年) (一一十)	·
	•	経済観光文化局		記佐部	よい 七世 先日 パイ	₩₩						、貴重な歴史・文 ア観光の推進に			
	所管局 引拠法令			所管課	地域観光	性连沫	景目的	- کاک	て開始した。				IX 7/1207 ( -D-)	~1±01 •21 H	56H 0-66
	就 開始年度		行政計画	<u> </u>			-								
	業概		11 200 11 12	=											
		へ <u>』</u> を対象として行うのか	<b>N</b>			令和6年度、前	前年度の改善	打	策を踏まえ	、目的達成に向	けて主に	こどのような	成どのような	状態になった	ら事業を見直
対	福岡市	民及び市外からのイ	ンバウンド	を含む観光客	——— 実 施	方法で何を行							果し(終了)で	するのか	
象					内					館跡展示館の管 ンツやイベントの				への観光客が	
					容	の受入環境を登 して活用	≦1佣 9 るととも	- <b>.</b> 1⁄	1)映空コンナ	ングやイベントの	拠点、飲息	支初敗他設と			性化が図られ シビックプライ
		どのような状態にした		. <del>                                     </del>	重	<ul><li>三の丸スクエスコンテンツを実施</li></ul>		かし批	深訪館におい	<b>いて着物体験や</b> 乗	き馬体験な	どの体験型	しドの醸成が	が達成できてい	
事業		「内の歴史資源や文 地域における観光資			にな     栗			れた	:福岡城を楽	しむAR体験コン・	テンツ運用	を実施	判断		
目	面で繋	ハだ周遊コースの形成	成を図るな	どの取組みを	行うこ	・福岡城内及び ・博物館の企画				格会を開催 『業者との特別プ	ういき成ん	の実施			
的		光地としての魅力向 性化を図っていくもの		足進を行い、地	域経しい	<ul><li>文化財を活用</li></ul>	したイベントの	実施	ī			ク矢心	基準		
						•福岡城、鴻臚館	館のウェブサイ	トや	SNSを活用し	た情報発信を実	€施 ————		<u> </u>		
1	ジック	モデル・指標の遺				<u>^</u>		_		@± <b>=</b> =	<b></b>				
		<ul><li>①活動アウトプ</li><li>(どんな活動を行う</li></ul>				結果アウトプット 結果、どうなる。	のか)		(7)	③中間7 の結果、対象に		のか)		<b>④最終アウトカム</b> !、市としてどう	
		内の観光施設の管理	運営			周辺エリアの		自		の観光客の			・福岡市内へ	の観光客の増	加
		贅源のユニークベニュ 内でのイベントの実が		731	エリアの魅力					の回遊性が	高まり、	滞在時間		地域経済の活	
		内でのイベントの夫』 内での体験型コンテ			リア来訪者の の拡散が促進	D満足度が向 #される	上し、ロコミ		が増加す	<sup>-</sup> る。 内の観光スポ	°L	てにぎわい	・価画巾氏の	シビックプライ	トの餓水
				40		宝される。 比客を対象にI	した民間事	Ш	が生まれ		יארבט	C1221701			
ロジッ					者の参入が進			17							
ッ								1'				,			
クモ		指標の内容		実	结	В	 標	成	指	票の内容		実	 結	В	 標
モデ	<b> *</b> 2	結果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	果	! ※3中間7	ウトカムに対応した 標を設定	年度	^ R5年度	<del> 2</del>   R6年度	 R7年度	最終年度
ル	活		目標	13	13		R 年度	の	2		目標	55,000	55,000		R 年度
	動民間の提案	引事業者からの事業   ミッサォ	実績	6	6	13		標	福岡城む 館者数	かし探訪館来	実績	31,371	46,879	60,000	
	指	₹女乂	達成率	46.2%	46.2%				路日奴		達成率	57.0%	85.2%		
	標		目標				R 年度	$\prod_{P}^{K}$		カエマサを中土	目標	75,000	75,000		R 年度
			実績					ľ	□三の丸入 □数	クエア来館者	実績	49,581	104,167	133,500	
			達成率					$\sim$	,		達成率	66.1%	138.9%		
			基本	計画(政策推進	<b>ヹプラン)</b>							事業費(千円)			
4	業区分	重	点							令和6年度決	算額(見	込額)			
林	:策コー	· —	-1-1	——— ———— 策						歳出				26,509	
										歳特定				227	
分	野別目			れている							財源			26,282	
	施策	観光資源となる魅力の		(宗						前年度決算額					
	事業群	福岡の歴史資源の	の観光活用						4	年度		R5		7	
_	- 40			行政運営プラ	ン				-	歳出		25,5		31,850	
-	<b>双組方針</b>								4	~~	財源		24	228	
	推項目									┃  へ  一般	財源	25,3	/5	31,622	

						事務事	事業マネジ	メントシ	ンート	<u> </u>	(令和64	年度実施	分)				
	事業	名	毎辺を活かした観	光振興事	業			_			かた理由(きつ						
			<b>沙女妇女士</b> 儿日			Lil L D Arm ala	1// 5// =m							周和したコンパク 地域の特性・強			
	所管		経済観光文化局		所管課	地域観光	推進課		53±0	ກ。 ທີ່	の査がは日常	公塚現で 自仏	長山忠刊	10以 リノイオ   エ・カ虫	グアで、白かし、単	光儿似央 C 地名	メルロ は 化で 進
		法令 -	ー 会和の左曲	<b>◇二元左号上</b> 元	<del>.</del>												
-		年度 :概要】	令和2年度	行政計画	<u> </u>												
L =			象として行うのか				令和6年度、前	か年度の3	小羊士	- 华:	た弥士ラ 日	め達成に向け	ナア主によ	シのトラナン	どのトうか	状態になった	に主要な目店
44			の観光客(インバ		<u>;)</u>	実	方袖0年度、    方法で何を行			J 来 i	で始みん、日	の注及に同い	) C±IC		成し(終了)す		の尹未で元旦
象						施	Fukuoka East		Coast	プロ	コジェクトとし	 て、下記の内	容を実施	した。	★ ・ 志賀島、	北崎を目的に	訪れる観光
						内 	〇志賀島エリ		中口子	# L.	. <del> </del>	公人 仏古 类	<b>エレナ *</b> 末 #	<b>=</b> 1	見客が増加し	、地域経済の	活性化が図
			ような状態にした			_	市営渡船を活を開催した。	刊し/こ集	各促進	<b>些</b> 乙	して、地元日	石云や事系	白とも建物	5U1/\Jr		もに、福岡市貝 醸成が達成さ	
事			環境を有する農店				〇北崎・志賀								判業を継続し		, - 00 / ) ,
業	۲۱۰	-80°C	、海辺の観光周边	<u> </u>	形成を凶る。	業手	・観光客の受援を行った。	け入れ環境	境整備	帯と(	して、レンタサ	ナイクルの導	入等に係る		新		
目的						段	・周遊促進に	資する立ち	ち寄り	スホ	ポット整備につ	ついて、北崎:	エリアでは	、市で行う	基 準		
							造成工事が完	『了し、法	面及ひ	が散	策路工事に	着手した。					
<u> </u>	1 くじ	ックエ=	デル・指標の達	成度】													
		<u>уу с</u> ,	1 活動7ウトプ			2	結果アウトプット					③中間7'	ウトカム			<ul><li>④最終アウトカム</li></ul>	
			どんな活動を行う	うのか)	, A	(活動の	結果、どうなる					結果、対象は	どうなるの		(その結果	、市としてどう	なるのか)
		見光案内 D推進。	板の設置などサ	イクルーツ			光客が、アクセス SNS等での発信				〇志賀島・北崎 (インバウンド					エリアの特色を 全立し、志賀島	を活かしたブラ
			光コンテンツ造成	による滞在	左型プ ┃ ▮ ○↑	内外からの観	光客による、エル				○観光客の志						- 北崎エグ/ ]を訪れる人が
		の拡充		L7		ロする。 ヹち寄りスポット	づくりの方向性(	場所∙機能	等)		くなっている。 〇地元や事業	善者が抱える誤	<b>課題(交诵</b> 清		曽加する。	0 ++ <- +< L\$1#	
			『業者との連携に。 た立ち寄りスポッ		☆計	いて、エリア内	の地域、事業者			71	消されるととも	に、観光客の	満足度や	回遊性が高	ン国内外から 賑わいが増す	の旅行者が増	加し、地域の
リジッ		_,,,,,,	,c <u> </u>	()	スロ10 DV 国	図れ、立ち寄りス	ホットか道灰。				まり、新たに来 がる。	<b>ド訪される万</b> 々	コリヒーター	の催保に繋	42 (F C ) C   C	·	
ク		推	<b>信標の内容</b>		実		Б	  標		成	指標の	)内容		実	主	B	 標
王		※②結果	!アウトプットに対応した 指標を設定	 年度	R5年度	R6年度	R <b>7年</b> 度	最終年		果	※③中間アウトン 指標を	かんに対応した	 年度	R5年度	 R <b>6年</b> 度		最終年度
ル	活		旧宗で以た	 目標	205,500	229,116		R 年J		の指	7月1示で	<b>E</b> 放足	 目標	485,919	510,384		R 年度
	動		情報サイト「よか	実績	214,127	308,032	252.027			招標	エリア来訪れ		実績	476,994	521,812	573,993	· · · / Z
	の指	70	はびJPV数	達成率	104.2%	134.4%	,	_			(1~1	2月)	達成率	98.2%	102.2%	,	_
	指標			目標				R 年J	度	K			目標				R 年度
				実績						P			実績				
				達成率						$\dot{\smile}$			達成率				
	<u> </u>			基本	計画(政策推進	<b>ヹ</b> プラン)								事業費(千円)			
7	事業	区分	重		入i	込観光客数(E	1帰り)				<u>수</u>	和6年度決	算額(見込	.額)			
	- A-A-		主 5·	-1-2		年度目標値:1 2観光客数(宿	,400万人 [治)					歳出	1			302,059	
)ji	也策二	<b>⊐-</b> ト ⊢	再 —			△既元各数(16 年度目標値:9						歳 特定	財源			0	
分	野別	目標	磨かれた魅力に、さまざまな	な人がひきつけら	られている果							入一般	財源			302,059	
	施	策	観光資源となる魅力(	の再発見と廟	きとげ 標						前	<b>「年度決算額</b>	·翌年度	<b>予算額</b>			
	事業	<b>美群</b>	魅力の磨き上げ		·  本							年度		R5	R	7	
					行政運営プラ	ン						歳出		54,4	43	213,297	
I	<b>Q組</b>	方針 -										歳 特定	財源	19,0	00	213,297	
- 1	推進	項目 -	_									入一般	財源	35,4	43	0	

						事業マネジ		<u>-  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -</u>	(令和	6年	度実施	<u>分)                                    </u>				
	事業名	MICE誘致推進事 MICE支援事業	業、MICEワ	ンストップ体制	の運営、MICE	誘致強化事業	7.7			-	かけ)は何か				111-42-5-2	
		経済観光文化局		<b>元</b>	MICE推進	<u>-</u> ==									ともに経済波及 興を図ることとし	
	<u>所管局</u> 根拠法令	在併観元义化向		所管課	MICE推進			**	<b>У Д</b> ну ч	., 0, )(	JAKI - O D	,, 0	20 D( D(M)H)	W THIN W	X2E 00	
		 平成13年度	行政計画	Fi												
	<sub>丽妃平反</sub> 事業概要		11100111	백												
		· <u>A</u> 対象として行うのか	١			令和6年度、1	前年度の改善	方領	を踏まえ	日的	達成に向い	ナで主にと	かような	どのよ	うな状態になった	トム事業を見直
放		三催者・参加者				方法で何を行		1737		` ш н.	) XE /XX   -   - ] ·	, стс			つけるのか	こうテネでルビ
象					施		動や誘致活動								催件数増加に。	
					内	・海外の展示	会・見本市等 福岡観光コン・	へ出べい	展 ションビュ-		- (— 8 <del>1</del> ) 25	国コンベ	いいっとか	へ  波及効  見  ていく。	果を増やすため	、事業を継続し
		のような状態にした			容		留画 既ルコン 者レベルで会							直直		
┪	MICEの主  選択する	E催者が福岡市の魁 出態	・ 立を知り、	福岡を開催地	として 事 業	共有を実施		rid. I	<del>!=</del> [		+	5-4715		し  判		
業	また、福岡	岡で開催されたMIC	E主催者•参	。 参加者が福岡の	魅力	・ンンカホー)  施	レでMICE開催	地と	しての福間	前の を	E刀などをP	Rするセミ	ナーを実	断		
目	に触れ、化	個人旅行で再来福し	したり、広く	福岡の魅力を勢	発信すり		ン、ミーティン			ィブツ	アー、展示	会等への	開催支援	基		
断	る状態。					•Meeting Pla	ce Fukuokaの	体制	を強化					準		
I	コジックモ	⋮デル・指標の遺	【成度】													
		①活動7ウトプ				結果アウトプット			17	<b>* * * * * * * * * *</b>	③中間7:		24.7	17.04	<b>④最終7</b> ウトカ	
	• MICF誘	<b>(どんな活動を行</b> う 致のためのリサーラ		-/\ \ .M	( <b>店動の</b> ICE誘致対象	<b>結果、どうなる</b> の登堀	(ימכטו	-			<b>果、対象は</b> bとして福同		*		<b>i果、市としてど</b> MICE都市として	
	グ、セーノ	レス活動		- MI		しての福岡の	の魅力向上	Ш	催者の対			쁴미준조	1)(9 @ 1	·MICE開	催件数増加によ	
	· MICE主	催者・参加者へのす	を援や歓迎 しょうかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん	演出							されたMIC		↑•参加者	波及効果	ニ昇 崔者・参加者へ(	カ市立行による
								17	が福岡の	の魅力	力を感じる	1		経済波及交		の中木値による
ジ	;							ľ								
リツク		指標の内容		実	 績	E	 引標	成		標のに				 実績		 目標
ŧ	<b>  ※②</b> 結	ままでは、	年度	R5年度	 R6年度	R <b>7年</b> 度	最終年度	果	11.	アウトカム   標を割	に対応した 記定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
デ	活 MICE	開催支援件数	目標	維持	増加		R8年度		国際コンク			目標	増加	11 増	加	R8年度
		ベンション開催助	実績	32	46	維持	維持	標	数(JNTO	国際会	≩議統計) ▮	実績	7	9 集計	中増加	増加
	指標	交付件数)	達成率	達成	達成				(1月~1:	2月で	の数値)	達成率	達月		_	
	標		目標				R 年度	$\frac{1}{P}$	国内 つ、	~° • .•	ノヨン誘致	目標	増加	11 増	加	R8年度
			実績					l i	国内コン  件数	ヘンシ	/コン訪玖	実績	13		40 増加	増加
			達成率					$\sim$				達成率	-	_ 達	成	177
				計画(政策推進		== 1.1							事業費(千円	3)		
	事業区分		点		祭コンベンショ: 6年目標値:31					令和	16年度決算		額)			
j	を 策コード		-4-2	策							歳出				184,255	
		再一			   コンベンショ   6年度目標値:						歳 特定				10,000	
5.		磨かれた魅力に、さまざま		#E	)十及日保恒:	1001+)				26.6	入 一般		2 Adv 4-T		174,255	
	施策	交流がビジネスを生		の形成標標						削车	F度決算額				D.7	
	事業群	MICE誘致の推進	<u>E</u>	行政運営プラ	<b>`</b> ,						年度		R5	0.064	R7	
	 取組方針	1		11以理呂ノフ					-		歳 特定			9,864 4,103	226,488 10,000	
	<sub>取租刀虾</sub> 推進項目	<del>-</del>							1		歳 特定			5,761	216,488	
	胜些切口										7 门又:	別が	0	3,701	Z10,400	

					事務	事業マネジ	メント	シート	(令和	6年	度実施	分)				
	事業名	広域連携誘客事	業								かけ)は何か					
	•	你女妇女士儿口			L ATT ALL	, , , \\=m	一背						九州のゲートウ: :いという強いニ			
	所管局 根拠法令	経済観光文化局 福岡市観光振興	タ <i>I</i> II	所管調	観光マー	ケティング課	景	トウェイ者	『市である本	ҟ市ӣ	が九州の自治	治体のリ−	-ダーとなって、	各自治体への	- プレノニ、ス゚バで、 )誘客を促進さ	せることで、本
		令和3年度	行政計画	i 観光・MiC	E推進プログラ	<del>5</del> /.	$\dashv$	市及び九	州の各自治	台体	における観り	光需要の早	早期回復に貢献	していく。		
_	事業概要		11以61世	I ETJL IVIIC	上胚 進ノロノ 。	<i>,</i>										
		<u>▲</u> 対象として行うのか	١			令和6年度、前	ī年度 <i>0</i>	)改善方领	安を踏まえ.	月台	り達成に向い	ナて主にど	のような	どのような	状態になった。	ら事業を見直
対		きに直行便を就航し			東アジー	方法で何を行っ			K C 20 01/C1		JX17X1 - [13]	, (10		成し(終了)す	るのか	<b>7</b> 77670E
象		'ジア)の他、欧米鄾 主者(関東・関西圏)		<b>亍者</b>		・ 東アジアや東							用した	果これまで築	き上げた各自	治体との関係
	,					INVeni. エクゴロギ		とはじめ、	福岡市を含	むナ	1.州を周遊す	てるための			Eーションの実績 外に対して、歴	
		のような状態にした			容	・欧米豪や高信		直旅行者	に対し、西の	カゴ-	ールデンル-	-トに参画	している	直など、テー	マを設定した周	目遊モデル
_		州の認知度を高め いただける状態にす		福岡・九州を	旅行先   (	大阪より西の目	自治体等	等と連携し	しながら、広	告面	2信などweb	を活用した			ロモーションし	ていく。
争業	10,25,0 00	0 121211 WINDER	, w		業		開催され	<b>れるアジア</b>	₹最大規模(	の旅	行博に出展	0		判 <b> </b> 断		
目的						・国内最大の旅	を行博で	である「ツ	ーリズムEX	(PO)	に出展。			基準		
的						1. DWD+4.							レペーン」	準 		
							3 /LI  /*·C	<u>- 注 1</u> 50/、	- 内処クロし	- /		0				
<b>\</b>	 ]ジックエ	デル・指標の遺	<b>E成度</b> 】													
È		<u> </u>			2	結果アウトプット					③中間75				<ul><li>④最終アウトカム</li></ul>	
	=	(どんな活動を行	•	+0 26 A L		結果、どうなるの		44			果、対象は				、市としてどう	
	・訪日メティ   信	ィアやインフルエンサ	一の招請・情		尚帀をはじ₡ を発信する	カ西日本・九州	の観光	七の魅			じめ西日本 抗意欲が高				本・九州に訪! 額の増加につ	
		会社に対するセール	スコールの乳	『施	で先后する				AC16.	不可	1忠政ル。同	<u></u>		で既儿/月貝1	領リルョルロー -	いないの
l .		のニーズ把握 特設サイトの改修、「	太告配信の実	€施。												
ÿ																
ツカ		指標の内容		<u>                                     </u>		目	画	月	指	漂の	<b>内容</b>		実統	害	В	 標
<del> </del>	※②結	課アウトプットに対応した 指標を設定	年度	<del></del>	·····································	□ 1 R <b>7年度</b>	<del>原</del> 最終		※3中間		ムに対応した	 年度	R5年度	·····································		最終年度
デ	活	指標を設定	目標	5	5		R £			<b>(本語 27 )</b>	A IF	<u></u>	23,000,000	23,000,000		R10年度
1	met i	ーション件数	実績	8	11	5		打桿	入込観光	客数		実績	23,090,000	未公表	23,000,000	00,000,000
	の 指		達成率	160.0%	220.0%	6	_					達成率	100.4%	_		26,000,000
	標		目標				R <del>ź</del>	F度 K				目標	6,000億円	6,000億円		R10年度
			実績					F	観光消費	額		実績	6,192億円	未公表	6,000億円	9,700億円
			達成率						,			達成率	103.2%	_		ا المارة ( المارة )
			基本語	計画(政策推									事業費(千円)			
3	事業区分	重	点		岡市への外国					令	和6年度決算	算額(見込	額)			
k	施策コード	主 5	i-6-1		期値85万人(2 目標値320万 <i>。</i>						歳出				78,598	
		再一		成							歳 特定				0	
分	-,,,,,,	磨かれた魅力に、さまざま									人  一般!				78,598	
	施策	国内外への戦略的な		の推進						前:	年度決算額				_	
	事業群	シティプロモーショ		4==1 (= 11) ^							年度		R5	R		
				行政運営プラ	ラン						歳出		34,5	82	99,200	
	5- 40 -L- A1											11 AE				
	取組方針 推進項目	_							_		歳 特定		34,5	0	0 99,200	

					事務哥	事業マネジ	メント	シート	`	(令和6	6年度実施	分)				
	事	クルーズ船観 <b>業名</b>	光客の受入訓	<b>郡整</b>							きっかけ)は何					
					11 = %=	m								辺における交通 i問時間の分散・		
		管局 経済観光文化	<b>公局</b>	所管課	クルーズ	<del>累</del>	景	化に取り	が和	かえたにむ必要性	が増していた。	, (0./_/_0	(ノ、 i/)  ロ] ノし ゙ i/.	川口中山田リンプリド		夕似 化-工具
		<b>処法令</b> — <b>台年度</b> 平成28年度	<b>ペニ エレモ</b> 上:	<del></del>			_									
		<b>台年度 │</b> 平成28年度 <u></u> <b>業概要</b> 】	行政計													
\ \frac{1}{2}	_	<del>未「阪安」</del> É(何)を対象として行う	<i></i>			△和6年度:	<b>数左连</b> 0	りか美士	- <del>///</del>	た欧士士	日的法式厂户	ルナナル	じの トンナン	じのトラナ	小と台にーナンニナー	こ事業を目古
対	-	ルーズ船観光客、観光			実	市和0年度、    方法で何を行			7块7	ど始まん、	目的達成に向	JI) (±1-6	といような	成し(終了)す	・认愿になった けるのか	ら事業を見直
象		71 1/1/11/11/11			施				港址	也観光手四	 記予約システム	<u>、</u> )を活用し	た観光バ	果クルーズ船		光バスの集中
					内 ——— 容	スの訪問先・					,	, =		見訪問がなく	、市が介入し	なくても市民
	対	<b>  象をどのような状態に</b>	したいのか			  ○クルーブN	Λ\/Iミュフ -	テルた汗	£ FFF I	<b>+</b> _毎1-火+	也繁忙期におい	ナス雲七門邯	関の本担		<b>叩した寄港地観</b>	<b>親光が実現す</b>
車	ク	ルーズ船観光客が一部	部の訪問先に	集中することな	く、さ事	生川限	HVIZA	ノムでル	'nч	し / こ在元ノしょ	心糸に切にのい	) のiiiii <del>   </del>	間の不物	し 判		
業	L	ざまな観光地等を訪れ										136 f <del></del>		断		
目的	よ	る交通混雑を抑止し、 する。	甲氏生活 乙酮	个10/ご観元振歩	興を推 手 段	Oランドオペし  働きかけ	ノーター	への訪問	問先	∵訪問時	間分散化や多	様な寄港は	也観光の	基準		
的														準		
Ļ		A														
	<u>コミ</u>	ジックモデル・指標(				۵ <del>۵</del> ا ا ا ا ا ا			_		<b>⋒</b> ±■■	<b>111</b>				
		①活動7: (どんな活動を				結果アウトプット 結果、どうなる				(70	③中間7 の結果、対象は		ስ <i>ት</i> ነ)		④最終アウトカノ 、市としてどう	
	1.	クルーズ船観光バスの		時間の 🕽 - ク		光バスの寄港		七状	١ .		ぐ船観光客や			・クルーズ船		
		散化のためのクルース	ズNAVIシステ.	ム適切 況 況	を把握し、必	要に応じてラ	ンドオイ	~		訪問がな	く、市民生活	と調和した	た寄港地	中訪問がなく	〈、市民生活	と調和した寄
		:運用 寄港地観光の多様化∙.	上質化に向け	. 4 (45) 11 (47)		かけ、クルー					施されるクル	ノーズ船カ	「寄港す	港地観光が	実現する。	
		は観光ツアーの造成や			<b>か訪問先・訪</b>	問時間が分	散する。	•		<b>5</b> .						
ジ	(D)	)働きかけ		<b>'</b>				<i>''</i>	<i>'</i>				<b>"</b>			
ツ		指標の内容		実	 績	l E	  標	J.	成	指標	の内容		3	<b>L</b>	E	 ]標
ŧ		※②結果アウトプットに対応し 指標を設定	上た 年度	R5年度	<u>R</u> 6年度	R <b>7年</b> 度	最終:		-17		ウトカムに対応した 票を設定	年度	R5年度	R6年度	 R <b>7年度</b>	最終年度
デ	泛新			75	204		R ±		の 指	161	* C DX /C	目標	75			R 年度
	112	リ等により客法地観光		75	204	200			ᄺ		入ができたク	実績	75		200	1 1 1
	推	八:::::::::::::::::::::::::::::::::::::	達成率	100.0%	100.0%	-	_	-	$\sim$	レーズ船	<b>奇</b> 港凹剱	達成率	100.09	6 100.0%		_
	標		目標				R £	<b>∓度</b>	K			目標				R 年度
			実績									実績				
			達成率						اٺ			達成率				
			基本	計画(政策推進	(単プラン)			_					事業費(千円	)		
	事美	業区分	 重点			沿の寄港回数	(250回、	暦年)			令和6年度決	算額(見込		<u> </u>		
		_ , 主	5-6-2	施							歳出				14,463	
力	<b>包</b> 第	ラード   土   一		——— 策 成							歳特定				0	
4	狸	別目標の解析がある。	<b></b> Eざまな人がひきつけ	られている果							入一般				14,463	
<b>–</b>		を策 国内外への戦略									前年度決算額				,	
		業群 クルーズ客船									年度		R5	R	7	
			Pro- serve - IV days	行政運営プラ	シ						歳出			,135	5,784	
	取糸	祖方針 —		11-210-47							歳特定			0	0	
		世項目 —							$\dashv$		~~	財源	28	,135	5,784	
	, <u> </u>										73/	7 4 4 444		,	3,7.3.	

						事務事	業マネジ	メントシ	シート	(令和6年	F度実施	分)				
	事	業名	水素関連産業の FCモビリティの導							めた理由(きっ					L L L "	lebelet = vi =
				八化進、ま			tra viz	──  背   ┼	·成26年 ·場拡大	12月の燃料電と関連分野を3	,池目動車の 会めた新た	)市販開始 な市場化力	台を契機に、国内 が見込まれること	外においてフ から 地場イン	K素エネルキ− S業を中心にヵ	-•燃料電池の ′麦エネル
_		管局	経済観光文化局		所管課	水素推進	担当	景 +	一の産	業化を進める	こととしたた	め。	7 7 2 5 4 V V C C	70・ラインピーの日		(SR — 1.70
		<u> </u>	平成26年度	行政計画	<b>Б</b> і											
_		<sup>百年及</sup> 集概要		1丁収計	<u> </u>											
L.	_		▼』 E対象として行うのか	١			令和6年度、前	作用の	小盖古名	きた効士ラ 日	的達成に向	<del>ルア主に</del>	どのトうな	どの t うた	状態になった	に車業た目店
44			美を中心とした水素				方法で何を行			8で 四 かん、口	印法がに同	I) CEIC		し(終了)す		の事本で元旦
象						施				週4日営業か	ら週6日営	業へ営業	日数を拡	地場企業	を中心とした水	素関連企業
						内	大したほか、き	き朽化しナ	た設備の	改修等を実施	į.			のビジネス	な拡大や大学と	:の共同研究
	対	象をど	のような状態にした	いのか		容	・FCモビリティの 救急車1台の			、給食配送車	3台とごみ」	仅集車1台			より、都市の経	済成長を凶
重	福	岡市で	で水素関連企業がビ	ジネスに耳	反り組む状態	事				ぬまちづくりに	おいて、水	素供給パ	イプライン   L 	, る。 II		
業						業手	を整備するとと	ともに、水	素ステ-	ーションの整備	に向けた検	討等を実	施。	fΙ		
業目的	1					段	・子ども向けの ト等で「Moving					氏が参加		ţ		
刷	1						Traf Crivioving	, e] <u>e</u> /e /	איש לנד	С、日及日元	之大心。					
			A - 114 1 - 4 - 4	_												
	<u>ロシ</u>	シックー	モデル・指標の選				소+ EE 코스! ㅋ°			1	<b>⊘</b> ±==-	L1 ± 1			△■ 44 ラム   上 /	
			①活動7ウトプ (どんな活動を行				結果アウトプット 結果、どうなる(	のか)		(その髪	③中間7º 3果、対象は		のか)		<b>④最終アウトカム</b> !、市としてどう	
			<u>(イオガス由来の水</u>		/ョンの \ 〇		型の水素実装が		新た	〇産学官によ					どの水素関連	
		営	<b>****</b> ********************************		なが	k素利活用プロ	コジェクトが組成	<b>戊される</b> 。		活用した取組					学との共同研	究の増加が
			ごリティの導入促進 ぶりへの水素実装							で水素関連企	E美かヒンイ	くんに取り	組む状態)	]待できる。		
	lŏ	(よう) (市民へ	の普及啓発													
ジ	•								- 1				- '			
ック			指標の内容		実	 績	目	 標	成	指標の	中家		実績		В	-
クモデ		<b>※</b> ②#	結果アウトプットに対応した				_	1494	1	一一一一一一一	<b>171台</b>		大利 大利			標
ルル	'  活		指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	<del>///</del> 最終年	果	※③中間アウトカ	ムに対応した	年度	R5年度	· R <b>6年度</b>	R7年度	標 最終年度
	/II′⊆:			年度 目標	R5年度	R <b>6年度</b> 1			度の	※③中間アウトカカ 指標を	ムに対応した 設定	年度				
	判.				R5年度 1 1	R <b>6年度</b> 1 1		最終年	度の	※③中間7かか 指標を 水素利活用こ	ムに対応した 設定					最終年度
	<b>  </b> の	) 四寸:	指標を設定	目標	R5年度 1 1 100.0%	R <b>6年度</b> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		最終年	度り指	※③中間アウトカカ 指標を	ムに対応した 設定	目標				最終年度
		) 四寸:	指標を設定	目標実績	1	1		最終年	度度を指標へと	※③中間7かか 指標を 水素利活用こ	ムに対応した 設定	目標実績	R5年度 4 7	R <b>6年度</b> 4 9		最終年度
	<b>  </b> の	) 四寸:	指標を設定	目標 実績 達成率	1	1		最終年 R 年	度度を指標へと	※③中間7かか 指標を 水素利活用こ	ムに対応した 設定 プロジェクト	目標 実績 達成率	R5年度 4 7	R <b>6年度</b> 4 9	R7年度 —	最終年度 R 年度 — R10年度
	<b>  </b> の	) 四寸:	指標を設定	目標 実績 達成率 目標	1	1		最終年 R 年	度度を指標へと	※③中間7ウトカ 指標を 水素利活用ご 数	ムに対応した 設定 プロジェクト	目標 実績 達成率 目標	R5年度 4 7	R6年度 4 9 225.0%	R7年度 —	最終年度 R 年度
	<b>  </b> の	) 四寸:	指標を設定	目標 実績 屋城率 目標 実績 達成率	1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		最終年 R 年	度度を指標へと	※③中間7ウトカ 指標を 水素利活用ご 数	ムに対応した 設定 プロジェクト	目標 実績 達成率 目標 実績	R5年度 4 7	R6年度 4 9 225.0%	R7年度 —	最終年度 R 年度 — R10年度
-	の指標	) 四寸:	指標を設定 プロジェクト数	目標 実績 屋城率 目標 実績 達成率	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 100.0% 100.0% 生プラン) 報通信業の従	R <b>7年度</b> 1	最終年 R 年	度度を指標へと	※③中間7小加 指標を 水素利活用こ数 水素利活用の	ムに対応した 設定 プロジェクト	目標 実績 目標 実績 実績 達成率	R5年度 4 7 175.0% — — — — 事業費(千円)	R6年度 4 9 225.0%	R7年度 —	最終年度 R 年度 — R10年度
	事	(区分	指標を設定プロジェクト数	目標 実績 建成率 実績 達成率 基本	1 100.0% 計画(政策推進 情:	1 1 100.0% 単プラン)	R <b>7年度</b> 1	最終年 R 年	度度を指標へと	※③中間7小加 指標を 水素利活用こ数 水素利活用の	Aに対応した 設定 プロジェクト ・ 牛数	目標 実績 達成率 目標 達成率 実績 達成率	R5年度 4 7 175.0% — — — — 事業費(千円)	R6年度 4 9 225.0%	R7年度 —	最終年度 R 年度 — R10年度
	事		指標を設定プロジェクト数	目標 実績率 目標 実成率 基本 点	1 100.0% 計画(政策推定 情: 施 (令	1 100.0% 100.0% まプラン) 最通信業の従 か和6年度目標	R <b>7年度</b> 1	最終年 R 年 R 年	度 度 度 果の指標(KPI)	※③中間7小加 指標を 水素利活用こ数 水素利活用の	ルに対応した 設定 プロジェクト 牛数 和6年度決	目標 実成率 目標 実成標 実成 標 達成 率 算額(見込	R5年度 4 7 175.0% — — — — 事業費(千円)	R6年度 4 9 225.0%	R7年度 — 9	最終年度 R 年度 — R10年度
方	の指標事施	となった。	指標を設定プロジェクト数	目標 実成率 目標 実成率 基本 点 一1-1	1 100.0% 計画(政策推進 情: 施 策 成 市 果(令	1 100.0% 100.0% まプラン) 最通信業の従 か和6年度目標	R7年度 1 業者数 値:54,000人)	最終年 R 年 R 年	度 度 度 果の指標(KPI)	※③中間7小加 指標を 水素利活用こ数 水素利活用の	ルに対応した 設定 プロジェクト 牛数 和6年度決 歳出	目標 実績 率 目 実成標 実成 標	R5年度 4 7 175.0% — — — — 事業費(千円)	R6年度 4 9 225.0%	R7年度 — 9 407,207	最終年度 R 年度 — R10年度
方	の指標事施野	となった。	指標を設定 プロジェクト数 重 主 6 再 —	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 本 点 -1-1	1 100.0% 計画(政策推進 情: 施 策 成 市 果(令	1 100.0% 100.0% まプラン) 最通信業の従 か和6年度目標 内大学の民間:	R7年度 1 業者数 値:54,000人)	最終年 R 年 R 年	度 度 度 果の指標(KPI)	※③中間7かか 指標を	ルに対応した 設定 プロジェクト 学数 和6年度決 歳 特定	目実成標 実成標 実成 算額(見込 財源 財源	R5年度 4 7 175.0% — — — 事業費(千円)	R6年度 4 9 225.0%	R7年度 — 9 407,207 101,000	最終年度 R 年度 — R10年度
方	の指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		指標を設定 プロジェクト数 重 主 6 再 — 経済活動が活発で、たくさん	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 ふー1-1	計画(政策推送 施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1 100.0% 100.0% まプラン) 最通信業の従 か和6年度目標 内大学の民間:	R7年度 1 業者数 値:54,000人)	最終年 R 年 R 年	度 度 度 果の指標(KPI)	※③中間7かか 指標を	ルに対応した 設定 プロジェクト 特数 和6年度決 歳 特定 人 一般	目標 達成 標	R5年度 4 7 175.0% — — — 事業費(千円)	R6年度 4 9 225.0% — 8 —	R7年度 — 9 407,207 101,000	最終年度 R 年度 — R10年度
方	の指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	という。   はいます   この   この   この   この   この   この   この   こ	指標を設定 プロジェクト数  重 主 6 再 一 経済活動が活発で、たくさん 産学官連携による、知	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 ふー1-1	1 100.0% 計画(政策推進 情: 施 策 成 市 果(令	1 100.0% 100.0% 2プラン) 報通信業の従 3和6年度目標 内大学の民間:	R7年度 1 業者数 値:54,000人)	最終年 R 年 R 年	度 度 度 果の指標(KPI)	※③中間7かか 指標を	ルに対応した 設定 プロジェクト 数 和6年度歳円 ・ 特一般 ・ 一般 年度決別	目実成標 実成標 実成 (見) 財財源 (見)	R5年度 4 7 175.0% ————————————————————————————————————	R6年度 4 9 225.0% — 8 —	87年度  9 407,207 101,000 306,207	最終年度 R 年度 — R10年度
分	の指標事を野が事	という。   はいます   この   この   この   この   この   この   この   こ	指標を設定 プロジェクト数 重 主 6 再 一 経済活動が活発で、たくさん 産学官連携による、知 知識創造型産業の	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 ふー1-1	1 100.0% 計画(政策推進 施策成果指標の振興 様でである。 **の振興	1 100.0% 100.0% 2プラン) 報通信業の従 3和6年度目標 内大学の民間:	R7年度 1 業者数 値:54,000人)	最終年 R 年 R 年	度 度 度 果の指標(KPI)	※③中間7かか 指標を	ルに対応した 設定 プロジェクト 数 和6年度歳日 ・特ーの第年 年度報	目実成 目実成 目実成 標	R5年度 4 7 175.0% ————————————————————————————————————	R6年度 4 9 225.0% — 8 —	87年度  9 407,207 101,000 306,207	最終年度 R 年度 — R10年度

					<u> </u>	事業マネジ	ソントシー	<u> </u>	<u>令和6</u>	6年度実施	<u>i分)</u>				
	事業	▲ 企業立地促進制	度の実施							きっかけ)は何:				1 sile t	
				me total TITE	A 44-1-1-1-1		—   □   立地交 — <b>- □   1</b>   機会σ	そ付金等 A創出	等の企業 事業機	ミ立地を促進す 今の増大及び	るための 発殖の涵	施策を実施する 養を図ることに	ことにより、本	市への産業を 活動の活力の	を集積し、雇用 の維持及び典
	所管局		/D >4 & /D/T	所管課		<del>详</del>		i民生活	、サネル 舌の実現	を目指して本	制度を開始	慢を囚ることに 始した。	ひろく大口が	/C 3J 0 / /C / J 0	//唯団及い豆
	<b>艮拠法</b>				T規則										
	開始年		行政計画	<b>単</b>											
	事業権		•			A 5-0	14		nd	- 11 \ <del>-</del> - 12		10-1-24	100126	Illa della a de la della	> <del></del>
		<b>J)を対象として行うの</b> が 外の企業等	Į <b>v</b>		<u>+</u>	令和6年度、   方法で何を行	前年度の改善:	万策を	踏まれ、	目的達成に同	けて王に	どのよっな	成し(終了)す	状態になった Fるのか	ら事業を見直
対		77の正未守			施		促進するための	の協等	F - 1 - 1	★ 2+ #終 台ヒ <b>. ★</b> ‡	1 描 問 祭 切	加占向けに	果透粉活動	不要で、本市へ	の本社や支
~					内	拡充した立地	反性するためた	の心気適用す	けることに	こより、本市へ	新たに立ち	也する企業	■ 社等の拠り	た設置が進み	、定着する状
	分争:	をどのような状態にした	-L\D\t\			の初期投資を	を軽減し国内外	企業の	の立地促	進を図るととも	に、市内	既存事業	直態。		
_		への本社や支社等の拠		推進し、定着さ	せる。	所においても た。	、特定の業種・	分野に	こ限り立	地交付金を適	用し転出り	防止を図っ	الما		
争坐			c.mixec		業	1-0							判断		
業目的					手段	〇立地交付金	金交付件数:35	件					基		
的													準		
													$\leq$		
T	コジッ	クモデル・指標の遠	達成度】												
		①活動アウトフ				結果アウトプット			4	③中間7				<ul><li>4最終アウトカム</li></ul>	
		(どんな活動を行		i hir hir		は果、どうなる	•	\ <del>-</del>		の結果、対象は				、市としてどう	なるのか)
		┊訪問・企業面談により 報提供及び本市のビジ			と業等が本市 温度に関する		東やピンネ し、市内立地			本社、支社等	の拠点を	設直9	<ul><li>本市全体の</li><li>本市全体の</li></ul>		
		業誘致活動を実施する			<sup>泉境で</sup> ありる 食討する。	川井似で八丁		ا ا	0				一个山土体()	/准川坦。	
					<b>XII. Y O</b> 0										
ロジ															
11 2 2								7							
ッ				/				/							
ッ	 	指標の内容 ②結果アウトプットニ対応した		実		-	標	成果※		その内容 カトカムに対応した		実			標
ッ	*	指標の内容 ②結果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	実 R5年度	績 R6年度	E R7年度	最終年度		<b>※③中間7</b> º	<b>『の内容</b> かかムに対応した 票を設定	年度	実 R5年度	績 R6年度	目 R7年度	最終年度
ジックモデル	新	《②結果アウトプットに対応した 指標を設定	目標			-	1	果 の 指 成	63中間75 指標	ナカムに対応した 票を設定	目標		R <b>6年度</b> 55		
ックモデ	動。	(②結果アウトプットに対応した	目標実績	R5年度	R6年度	-	最終年度	果の指揮	《③中間7· 指標 長分野·	けかいに対応した 票を設定 ・本社機能の	目標 実績	R <b>5年度</b> 55 62	R6年度		最終年度
ックモデル	動の	《②結果アウトプットに対応した 指標を設定	目標 実績 達成率	R5年度 800	R <b>6年度</b> 800	R7年度	最終年度 R 年度	果の指揮	63中間75 指標	けかいに対応した 票を設定 ・本社機能の	目標 実績 達成率	R5年度 55	R <b>6年度</b> 55	R7年度	最終年度 R 年度
ックモデル	動。	《②結果アウトプットに対応した 指標を設定	目標 実績 達成率 目標	R <b>5年度</b> 800 1,637	R6年度 800 1,174	R7年度	最終年度	果の指標(K	《③中間7° 指標 法長分野 出企業	がからに対応した 票を設定 ・本社機能の 数	目標 実績 達成率 目標	R <b>5年度</b> 55 62	R6年度 55 55	R7年度	最終年度
ックモデル	動の	《②結果アウトプットに対応した 指標を設定	目標 実績 建成率 目標 実績	R <b>5年度</b> 800 1,637	R6年度 800 1,174	R7年度	最終年度 R 年度	果の指標(KP: )   成進   進	※③中間7ヶ 指標 た長分野・ 出企業 出した①	けかいに対応した 票を設定 ・本社機能の	目標 実績 達成率 目標 実績	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	R7年度	最終年度 R 年度
ックモデル	動の	《②結果アウトプットに対応した 指標を設定	目標 実績 達成率 目標	R <b>5年度</b> 800 1,637	R6年度 800 1,174	R7年度	最終年度 R 年度	果の指標(KP)   成進   進	《③中間7° 指標 法長分野 出企業	がからに対応した 票を設定 ・本社機能の 数	目標 実績 達成率 目標	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651	R6年度 55 55 100.0% 3,000	R7年度	最終年度 R 年度
ックモデル	動の	《②結果アウトプットに対応した 指標を設定	目標 実績 建成率 目標 実績 達成率	R <b>5年度</b> 800 1,637	R6年度 800 1,174 146.8%	R7年度	最終年度 R 年度	果の指標(KP)   成進   進	※③中間7ヶ 指標 た長分野・ 出企業 出した①	がからに対応した 票を設定 ・本社機能の 数	目標 実績 達成率 目標 実績	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	R7年度	最終年度 R 年度
ックモデル	動の	②結果アウトプットニ対応した 指標を設定 業訪問・面談回数	目標 実績 建成率 目標 実績 達成率	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推進	R6年度 800 1,174 146.8%	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間7ヶ 指標 た長分野・ 出企業 出した①	がからに対応した 票を設定 ・本社機能の 数	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円)	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	R7年度	最終年度 R 年度
ツクモデル	が動の指標業の	(②結果アウトプットニ対応した 指標を設定 ・業訪問・面談回数	目標 実績 建成率 実績 達成率	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推進 施	R6年度 800 1,174 146.8%	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間7ヶ 指標 た長分野・ 出企業 出した①	がからに対応した 票を設定 ・本社機能の 数 と業による雇	目標 実績 達成率 目標 達成率 実績 達成率	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円)	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	R7年度	最終年度 R 年度
ツクモデル	動の指標	(②結果アウトプットニ対応した 指標を設定 ・業訪問・面談回数	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 基本	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推進 施 策	R6年度 800 1,174 146.8%	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間7ヶ 指標 た長分野・ 出企業 出した①	かかんに対応した 票を設定 ・本社機能の数 と業による雇 令和6年度決 歳出	目標 実績 達成率 目標 達成率 実績 達成率	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円)	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	60 —	最終年度 R 年度
ツクモデル ―――	加加の指標・業のでは、	②結果アウトプットニ対応した 指標を設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 基本 点 -2-1	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推進 計画(政策推進	R6年度 800 1,174 146.8%	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間7ヶ 指標 た長分野・ 出企業 出した①	けかんに対応した 悪を設定 ・本社機能の数 ・本社機能の数 ・本の数 ・本社機能の数 ・本本の数 ・表のの数 ・表のの数 ・表ののの数 ・表のの ・表のの	目標 実績 達成率 実績 達成率	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円)	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	60 —	最終年度 R 年度
ツクモデル 帰 旅	加加の指標・業のでは、	<ul> <li>②結果アウトプットに対応した指標を設定</li> <li>業訪問・面談回数</li> <li>一ド 主 6 再 一 目標 経済活動が活発で、たくさん</li> </ul>	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 基本 点。 -2-1	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推進 施策成 果れている 果	R6年度 800 1,174 146.8%	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間アッドを	けかんに対応した 悪を設定 ・本社機能の数 ・本社機能の数 ・本の数 ・本社機能の数 ・本本の数 ・表のの数 ・表のの数 ・表ののの数 ・表のの ・表のの	目標 実成 標 実成 標	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円)	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	R7年度 60 — 2,347,569 0	最終年度 R 年度
ックモデル 旅分	事業の事業の事業の	<ul> <li>②結果アウトプットに対応した指標を設定</li> <li>業訪問・面談回数</li> <li>一ド 主 6 再 一 6 再 一 6 経済活動が活発で、たくされ、成長分野の企業や本</li> </ul>	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 基本 点。 -2-1	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推送 施策成果 もの促進	R6年度 800 1,174 146.8%	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間アッドを	かかんに対応した 悪を設定 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・大人 ・大人 ・大人 ・大人 ・大人 ・大人 ・大人 ・大人 ・大人 ・大人	目標 実成率 目標 達成標 達成標 達成 標	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円)	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455	R7年度 60 — 2,347,569 0 2,347,569	最終年度 R 年度
ックモデル 旅分	加の指標業等の影響を	<ul> <li>②結果アウトプットに対応した指標を設定</li> <li>業訪問・面談回数</li> <li>一ド 主 6 再 一 6 再 一 6 経済活動が活発で、たくされ、成長分野の企業や本</li> </ul>	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 基本 点。 -2-1	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推送 施策成果 もの促進	R6年度 800 1,174 146.8% 生プラン) 或長分野・本社	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間アッドを	かかんに対応した 素を設定 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本は機能の 数 ・本は機能の 数 ・本は機能の 対 ・本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	目標 実成標 実成 算額(見) 財源 財源 野栗年度	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円) 入額)	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455 15.2%	R7年度 60 — 2,347,569 0 2,347,569	最終年度 R 年度
ックモデル 旅分	加の指標業等の影響を	<ul> <li>②結果アウトプットに対応した指標を設定</li> <li>業訪問・面談回数</li> <li>一ド 主 6 再 一 目標 経済活動が活発で、たくさ、成長分野の企業や本群 企業や本社機能</li> </ul>	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 基本 点。 -2-1	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推進 施策成果指標 也の促進 性の促進	R6年度 800 1,174 146.8% 生プラン) 或長分野・本社	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間アッドを	かかんに対応した 素を設定 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 対 による 雇 ・本科・・ ・本・・ ・本・・ ・本・・ ・本・・ ・本・・ ・本・・ ・	目標 実成標 実成 算額(見) 財源 財源 野栗年度	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円) A額)  予算額 R5 2,457,7	R6年度 55 55 100.0% 3,000 455 15.2%	R7年度 60 — 2,347,569 0 2,347,569	最終年度 R 年度
ツクモデル	おります。またのでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのではでは、またのではでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またの	(②結果アウトプットに対応した 指標を設定 業訪問・面談回数	目標 実績 達成率 目標 実績 達成率 基本 点。 -2-1	R5年度 800 1,637 204.6% 計画(政策推進 施策成果指標 也の促進 性の促進	R6年度 800 1,174 146.8% 生プラン) 或長分野・本社	R <b>7年度</b> 1,000	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI) ※   成進   進用	※③中間アッドを	かかんに対応した 素を記定 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本社機能の 数 ・本はる 令和6年度決 ・ 歳 ・ 一般 前年度、発生 ・ 一般 ・ 一般 ・ 機能 ・ 大きを表して ・ 大きをまをまるをまるをまるをまるをまるをまるをまるをまるをまるをまるをまるをまるをま	目標 実成標 達 額(見 財源 財・翌年 長	R5年度 55 62 112.7% 3,000 651 21.7% 事業費(千円) A額)  予算額 R5 2,457,7	R6年度 55 100.0% 3,000 455 15.2%	R7年度 60  2,347,569 0 2,347,569 7 3,442,219	最終年度 R 年度

					事務導	<b>事業マネジ</b>	メント	シート	(令和6	6年度実施	分)				
	車	重点分野の企業 業名	誘致推進	事業						きっかけ)は何:					
								地域経済	¥を活性化さ	せ、本市の国際	際競争力を	・高めるため、本 Éするとともに、・	社機能や外資	資系企業、知識	識創造型産業
		<b>管局</b> 経済観光文化局		所管課		課	景	などの、 移住支持	成長性が高い 後等を開始し	い万野の正未。 <i>た</i> 。	誘致を推進	E9 022611	ノリエイティン、	人材の印内並	[未への別戦・
		は 福岡市企業立地			·規則				2 17 (2)7110	,_0					
_		<b>1年度</b> 平成16年度	行政計ī	画   —											
	_	と概要】 (気)ながあり、で行うのか				145-25-4	<b>* - - -</b>					12-17-6	100124	Hadder to t	> <del></del>
		<b>(何)を対象として行うのか</b> 内外の企業等	, ·			令和6年度、F  方法で何を行			策を踏まえ、	目的達成に向	けて主に	ピのよっな	成し(終了)す		ら事業を見直
		四7700正未守			施				- 投資誘致七	マンター運営、ジ	テトロ等関	連団体との :	果談か活動を		への本社や支
"					内	連携を通じ、外	業金国人	等への情	報発信や連	絡•情報提供等	を実施し、	本市への	☆社等の拠り	点設置が進み	、定着する状
	44	象をどのような状態にした	-L\D\t\			進出をサポー	トした。き	また、在京	の大使館等	を訪問し、福岡で	市のビジネ	ス環境や	直態。		
_	本	市への本社や支社等の拠	ル点設置を ル点	推進し、定着さ	せる。	又抜束の説明 	、  再報の	く揆を美別	也し、イツトワー	ークづくりを行っ	0/20		L		
						国内企業に対	しては、	コロナ禍	こおいて、企	業の「働き方」「	オフィスので	王り方」へ	判		
業目的						の価値観が多フィス」「ビジネ						し材」オート 総会的か.トード	斯 基 準		
的						つ効果的に発		一寸、工地	に必安は頂き	以で本川のため	ਹ <sup>-</sup> ਰਿ।±ਚਣ	松口のが、	準		
													~		
Ţ	シジ	ックモデル・指標の達	達成度】												
		①活動7ウトプ				結果アウトプット			4-	③中間7				<ul><li>④最終7ウトカム</li></ul>	
	L	(どんな活動を行う		++100		結果、どうなる		>> <u></u>		の結果、対象は				、市としてどう	なるのか)
		と業訪問・企業面談によ 等の情報提供及び本市				iの立地支援st b情報を入手し			・本市へ/  る。	本社、支社等	の拠点を	設直9	・本市全体の ・本市全体の		
		のPR等の企業誘致活動	-		<sup>承呪に</sup> 因する 検討する。		ا دار کی	3 77 7 E	<b>∂</b> ∘				本山王体()	/准川-日。	
			<i>-33</i> C <i>J</i> ( <i>1</i> ) C		X11.7 00										
ロジ															
ッ	1								<b>b</b>				-		
クモデ		指標の内容 ※②結果アウトプットに対応した			績		標		双  指標    ※③中間7:	での内容 ウトカムに対応した		実統		-	標
I T		指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終	年度 7		票を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
ル	11/0	クリエイティブ企業への	目標	300	300		R 4	年度 井	<b>最</b> 是八服	ナナ地色の	目標	55	55		R 年度
	判   の	企業訪問・面談回数	実績	602	536	400		木	進出企業	・本社機能の 数	実績	62	55	60	
	指標		達成率	200.7%	178.7%					~	達成率	112.7%	100.0%		_
	標		目標				R 4	年度 「	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	人 井 ニュ 田	目標	3,000	3,000		R 年度
			実績					- 1	用者数	企業による雇	実績	651	455	_	
			達成率					•	/13 11 22		達成率	21.7%	15.2%		
			基本	計画(政策推過	<b>生プラン)</b>							事業費(千円)			
	事業	区分重	 .点		贞長分野•本ネ	土機能の進出企	企業数(	55社/年	)	令和6年度決	算額(見込	.額)			
		, 主 6	5-2-1	施						歳出	1			9,069	
J	<b>包</b> 策	⊐─ド <del>│</del> 一		施  策 成						歳特定	財源			0	
分	野	引目標 経済活動が活発で、たくさん	 んの働く場が生る	まれている							財源			9,069	
		策成長分野の企業や本		———   指						前年度決算額				,	
										_		R5	R	7	
	事		<u>いエ</u> 地体1	鱼						年度	<u> </u>	KO .	N	/	
	事	<b>未付</b>  正未で平位版形	07.红地促1		シン					年度					
		表件 正来 V 本社版能	07.红地挺	<u> </u>	ジン					集	1	11,0		14,199	

						事務事	業マネジ	メントシー	<u> </u>	(令和6	6年度実施	分)				
	事美	<b></b>	国際金融機能誘致	<b>汝推進事業</b>	Ę						きっかけ)は何				1 1// 2// ( 64/-	F
			夕文知 小 去 ル 日				W M======	── <b>   </b>   令和2: <b>  背</b>   FLIKLI(	年( ∩ĸ	9月、福岡へ A」が設立(	の国際金融機 5長は副会長	能能の誘致 に選任)さ;	に向けて、産学れ、「資産運用	!官が一体とな 業 :「フィンテッ	った推進組織 ケボBCP対応	TEAM 業務 ⊧を電占
_	所管		経済観光文化局		所管護	国際金融	機能誘致担当	景   的に説	5	なすることとし	でおり、TEAM	1 FUKUOK	Aの一員として	誘致活動に取	り組む。	木切」と主ぶ
_		法令	一 人和0年度	<b>《二元左元上</b> 记	Fi											
			令和3年度	行政計画	<b>=</b>											
L-		概要	<u>』</u> 対象として行うのか				令和6年度、前	た中の小羊	<b>+</b> 4	英女 咏士 き	日が法式にた	コナナナー	じの トラナン	じのトラナン	小能にかった	こ事業を目古
対	<u> </u>		金融機関等						י כ	水で踏まん、	日的连队に円	JI) (±1-6	といような	成し(終了)す	仏態になつに 「るのか	ら事業を見直
象			象となる地場企業			施	方法で何を行 ①TEAM FUKI	JOKAのホー <i>』</i>	<u>ر</u>	ページによる	 情報発信			果該致活動	不要で、外資系	<b>系金融機関等</b>
						<b> </b> 内	②国際金融に					Business	Support」	見が本市への	の拠点を設立	
	対針	象をどの	のような状態にした	いのか		容	を運営 ③地元企業と	海从师咨宫介	\ <del></del>	、、、エン. <i>片生</i> :	<b>た胆</b> 体			直 状態。		
事	<u>1</u>	富岡へ	の拠点設立に関す	る相談に対		る。 事	③地兀正未2.	<b>世外</b> 权貝多U	<i>)</i>	ツアノソ寺で	と用作			判		
業		福岡の	経済を牽引する企	業へと成長	長している。	業手								断		
目的						段								基		
的														準		
			-4 Ib. 17 - 14													
	<u>コン</u>	ツクモ	·デル・指標の達 ①活動7ウトプ			<u> </u>	金田 マムしつ。』し				<b>⊘</b> ±■7	AL 4 /			<ul><li>4最終アウトカム</li></ul>	
			(どんな活動を行う				結果アウトプット 結果、どうなる(	<b>のか)</b>		(そ	③中間7 の結果、対象に		ひか)		●蔵軫ノソヒルム、市としてどう	
		ンスト	ップ相談窓口の設置	置	- 5	<b>小資系金融機</b>			h		処点を設立		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	·雇用者数增、		0.000
	・地	場企業	(に対する成長支援	髪事業の実		を検討する			Н		業が福岡の約	経済を牽引	する企	•国際金融都可	市としての認知	『度の向上
						也元企業が海			Н	業へと成	長					
						や海外企業と た経営サポー		サかを兄店	17							
ロジッ					, , ,	75 NE EI 7 / 1	162170		ľ				,			
ツ			指標の内容		身	 <b>養</b>	目	 標	成		の内容		実	績	E	標
クモデ		※②結	果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	果		汁カムに対応した 票を設定	年度	R5年度	R6年度	 R <b>7年度</b>	最終年度
デル				目標	170	_		R 年度	U,	/	本社機能の	目標	55.0	55.0		R 年度
		ワンス る相談	トップ窓口におけ	実績	34	_	_		標	■進出企業	数	実績	62.0	55.0	60.0	
	の指	る性砂	(1十岁)	達成率	20.0%			_		(国際金融関連な)	企業は内数に含	達成率	112.7%	100.0%		_
	標		. A = 1 1/4 FF 5+	目標	_	300		R 年度	K  P	進出した1	 と業による雇	目標	3,000.0	3,000.0		R 年度
			《金融機関等へ ・面談回数	実績	_	357	300回/年		ľi	用者数	企業は内数に含	実績	651.0	455.0	_	
			1 国队四数	達成率	_	119.0%				(国际並附)	生まは内奴に召	達成率	21.7%	15.2%		_
				基本	計画(政策推:	進プラン)							事業費(千円)			
3	事業	区分	重	 点		国際金融機能の					令和6年度決	算額(見込	額)			
			主 6-	-2-1	─────施 き <b>───────────────────────</b>	TEAM FUKUOK +>	(Aの一員として	誘致活動に耳	又り	)	歳出	1			9,200	
);i	地策	コード	再 —			₹ ₹ ₹	が進出しやす	い環境整備に	_ 矜	5	歳 特定	財源			0	
分	野別	川目標	経済活動が活発で、たくさん	の働く場が生ま	まれている果め	るとともに、魅っ					777	財源			9,200	
	施	<del></del>	成長分野の企業や本社	土機能の立地	世の促進を持一成	に取り組む					前年度決算額	更·翌年度	<b>予算額</b>			
	事第	<b>美群</b>	企業や本社機能の	の立地促進	生						年度	ŧ	R5	R	7	
					行政運営プ	ラン					歳出	4	10,9	915	20,094	
J	<b>Q組</b>	方針	_								歳 特定	!財源	3,3	388	0	
			<del> </del>							7		財源	7,5		20,094	

						事務引	事業マネジ	メントシ	ノート	(令和6年度)	<u> </u>				
	車:	業名	外資系金融機関	等の誘致排	推進					めた理由(きっかけ)					
	<del></del> ;	<b>未</b> 扣								月、福岡への国際金					
_		管局	経済観光文化局		所管課	企業誘致	課		JKUUK U.T.談致	A」が設立(市長は副 することとしており、7	云長(〜選仕)で FAM FUKUOK	れ、「貧圧理用ま 〈Aの一員として『	€」リノインナツ? 黍致活動等の	ソ」I BCP対心: 取り組みを閏:	耒務」を里点 始∟た
		<b>心法令</b>	_						1000	9 9 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	LAW TOROOT	(AV) 英CUCL	沙块/口划可♡	ᄱᄉᄁᄺᆄᄼᄰᇑ	)
		台年度	令和3年度	行政計画	画										
	_	<u> </u>											_		
			対象として行うのか	١					<b>枚善方</b> 領	を踏まえ、目的達成 かんきょう かんきょう かんきょう かんしょう しょう かんしょ しょう かんしょう しょう しゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	に向けて主に	どのような	どのような		ら事業を見直
		資系金	<b>ὰ融機関等</b>			実         施	方法で何を行						成し(終了)す		- A - 1 100 - 1 - 1 - 1
象						内				トでのプロモーション ンバサダーのネットワ			1011	下要で、外資メ 処点を設立し、	系金融機関等 空差するは
	ļ.,						を実施。	こ 国际立	「円玉Cノ	ンハッダーのネッド。	一クを冶用し	上	見  が本市へ∄ <b>直</b>  態。	処点で設立し、	足相り 31人
			のような状態にした		1 18=716= 1-1.	<u></u>									
事		除金融	は都市としての福岡i 後関等が本市へ拠点	市の慢位性 たい立し	生が認知され、	外資業						1	判		
業	713	五五 粉玉 193	() 中心,心迹点	ie ix <del>I</del> L υ,	、足相でせる。	手							新 		
業目的						段							基 準		
нэ						<b> </b>									
		* <del>/-</del>	ロー・コー 北海のは												
4	ᅶ	ノツクコ	Eデル・指標の遺 <b>①活動7</b> ウトプ			<u> </u>	結果アウトプット			<b>Ø</b> rl	間アウトカム			<ul><li>4最終アウトカム</li></ul>	
			(どんな活動を行				転来/リア/ット 結果、どうなる	のか)		(その結果、対		のか)		④ 蔵終 / ソアルム、市としてどう	
	- 5	外資系	金融機関等を対		7 <sub>□</sub> \ -5		としての福岡		立性	・福岡へ拠点を設			雇用者增、		
		ーショ		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		認知される			_,_				/ш/п п п ц	170 174 H	
			サダーのネットワ・	一クを活り			関等が福岡	への拠点	設						
	誘	致活動	動		立	を検討する									
ロジ															
ッ	╙				,				- 17			/ /			
クモデ			长柄の中向			A+-			<i>,</i>	松棒の中南			<u>.                                      </u>		-
デ	Ш		指標の内容 ま果アウトプットに対応した		実			標	成里		Lts	実統			標
	·II	<b>※</b> ②編	指標の内容 ま果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	<sup>/</sup>   実   R5年度	績 R6年度	目 R7年度	最終年	度。	※③中間7ウトカムに対応 指標を設定	年度	R5年度	責 R6年度	目 R7年度	最終年度
ル	活動	<b>※</b> ②編	ままでは、また。 指標を設定	目標					度がまた。	※③中間アウトカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能	年度 日標				1
	動	※②結 i プロモ	ま果アウトプットに対応した				R7年度	最終年	度。	※③中間アウトカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業数	年度 目標 宝績	R5年度	R6年度		最終年度
	一動の指	※②編 i	ままでは、また。 指標を設定	目標	R5年度 7	R <b>6年度</b> 7	R7年度	最終年	度がまた。	※③中間アウトカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機自 進出企業数 (国際金融関連企業は内数 む)	年度 の 目標 実績 達成率	R <b>5年度</b> 55	R6年度 55	R7年度	最終年度
	活動の指標	※②編 プロモ 数	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 E―ション参加企業	目標実績	R <b>5年度</b> 7 19	R <b>6年度</b> 7 20 286%	R7年度	最終年	一度 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	※③中間アウトカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業数 (国際金融関連企業は内数 む) 進出した企業による	年度 の 目標 実績 達成率	R5年度 55 62	R <b>6年度</b> 55 55	R7年度	最終年度
	一動の指	※②編 プロモ 数 海外プロモ 致	ままでは、また。 指標を設定	目標 実績 達成率 目標	R5年度 7 19 271%	R <b>6年度</b> 7 20 286%	R7年度	最終年 R 年原	度  度  保の指標(以	※③中間アウトカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業数 (国際金融関連企業は内数 む) 進出した企業による 用者数	年度 の 目標 実績 達成率 目標	R5年度 55 62 113%	R <b>6年度</b> 55 55 100%	R7年度	最終年度 R 年度
	一動の指	※②編 プロモ 数 編 海外	ままでまた。 ま標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘	目標 実績 達成率 目標	R5年度 7 19 271% 100	R <b>6年度</b> 7 20 286% 100	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年原	一度 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	※③中間アウウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業数 (国際金融関連企業は内数 む) 進出した企業による 用者数 (国際金融関連企業	年度 の 目標 実績 達成率 目標	R5年度 55 62 113% 3,000	R6年度 55 55 100% 3,000	R7年度	最終年度 R 年度
	一動の指	※②編 プロモ 数 海外プロモ 致	ままでまた。 ま標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘	目標 実績 軍標 実績 達成率	R5年度 7 19 271% 100 161 161%	R6年度 7 20 286% 100 232 232%	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年原	一度 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	※③中間アウトカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業数 (国際金融関連企業は内数 む) 進出した企業による 用者数	年度 日標 実績 達成率 目標 実積	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22%	R6年度 55 55 100% 3,000 455	R7年度	最終年度 R 年度
	一動の指標	※2編 プ数 海外プ かプ数 み かプ数	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘コモーションの参加	目標 実績 国標 実績 達成率 基本	R5年度 7 19 271% 100 161 161% 計画(政策推進	R6年度 7 20 286% 100 232 232%	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間アウウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機自 進出企業数 (国際金融関連企業は内数 む) 進出した企業による 用者数 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 の 目標 実績 達成率 は 実績 達成率	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22%	R6年度 55 55 100% 3,000 455	R7年度	最終年度 R 年度
	一動の指標	※②編 プロモ 数 海外プロモ 致	ままでは、 ま標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘 コモーションの参加	目標 実績率 目標 実成率 基本 点	R5年度 7 19 271% 100 161 161% 計画(政策推進	R6年度 7 20 286% 100 232 232%	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間アウウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機自 進出企業数 (国際金融関連企業は内数 む) 進出した企業による 用者数 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22%	R6年度 55 55 100% 3,000 455	60 —	最終年度 R 年度
Inti-	「動の指標」	※2編 プ数 海外プ かプ数 み かプ数	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘コモーションの参加 重	目標 実績 国標 実績 達成率 基本	R5年度 7 19 271% 100 161 161% 計画(政策推進	R6年度 7 20 286% 100 232 232%	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間7ウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業製 国際金融関連企業は内数 む び 選出した企業による 用者数 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 の 目標 実績 達成率 を 実績 達成率 を 実績 達成率	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22%	R6年度 55 55 100% 3,000 455	R7年度	最終年度 R 年度
所	の動の指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	※2 プ数 海致人 区 一 に で に に に に に に に に に に に に に	ままずいプットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘コモーションの参加 主 主 6 再 ー	目標 実績率 目標 実成率 基本 点 -2-1	R5年度 7 19 271% 100 161 161% 計画(政策推送 施策成	R6年度 7 20 286% 100 232 232%	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間7ウトカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業製 (国際金融関連企業は内数 む) 進出した企業による 用者数 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 年度 年度 実成 産 目実績 達成率 を決算額(見) 歳出 特定財源	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22%	R6年度 55 55 100% 3,000 455	R7年度 60 — 32,119 0	最終年度 R 年度
所	事策等	※2 プ数 海致人 区 一 目 に に に に に に に に に に に に に	ま果7ウンットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘 コモーションの参加 重 主 6 再 —	目標 実績 連成率 実績 達成率 基本 点 -2-1	R5年度 7 19 271% 100 161 161% 計画(政策推進 施策成	R6年度 7 20 286% 100 232 232%	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間7ウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業と 国際金融関連企業による 用者数 (国際金融関連企業による 用者数 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 (の) 全 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22% 事業費(千円)	R6年度 55 55 100% 3,000 455	60 —	最終年度 R 年度
旅分	の動の指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	***	ま果7ウンットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘コモーションの参加 重 主 6 再 一 6 経済活動が活発で、たくさん 成長分野の企業や本	目標 実績 連成率 目標 実績 達成率 本 点 -2-1	R5年度 7 19 271% 100 161 161% 計画(政策推送 施策成果 bの促進 標	R6年度 7 20 286% 100 232 232%	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間7ウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業と 国際金融関連企業による 用者数 (国際金融関連企業による 用者数 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 年度 年度 実成 を を を を を を を を を を を を を	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22% 事業費(千円) A額)	R6年度 55 55 100% 3,000 455 15%	R7年度 60 — 32,119 0 32,119	最終年度 R 年度
旅分	の動の指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	※2 プ数 海致人 区 一 目 に に に に に に に に に に に に に	ま果7ウンットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘 コモーションの参加 重 主 6 再 —	目標 実績 連成率 目標 実績 達成率 本 点 -2-1	R5年度	R6年度 7 20 286% 100 232 232%  達プラン)  或長分野・本名	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間7ウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業と 国際金融関連企業による 用者数 (国際金融関連企業による 用者数 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 (の)	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22% 事業費(千円) A額)	R6年度 55 100% 3,000 455 15%	R7年度 60 — 32,119 0 32,119	最終年度 R 年度
が分	事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	***	ま果7ウンットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘コモーションの参加 重 主 6 再 一 6 経済活動が活発で、たくさん 成長分野の企業や本	目標 実績 連成率 目標 実績 達成率 本 点 -2-1	R5年度 7 19 271% 100 161 161% 計画(政策推送 施策成果 bの促進 標	R6年度 7 20 286% 100 232 232%  達プラン)  或長分野・本名	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間7ウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業製 (直出企業による 用者数 (国際金融関連企業 (国際金融関連企業 内数に含む)	年 度	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22% 事業費(千円) A額)	R6年度 55 100% 3,000 455 15%	R7年度 60 — 32,119 0 32,119	最終年度 R 年度
が分	事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	***	ま果7ウンットに対応した 指標を設定 モーション参加企業 で実施する企業誘コモーションの参加 重 主 6 再 一 6 経済活動が活発で、たくさん 成長分野の企業や本	目標 実績 連成率 目標 実績 達成率 本 点 -2-1	R5年度	R6年度 7 20 286% 100 232 232%  達プラン)  或長分野・本名	R <b>7年度</b> 14 200	最終年 R 年 E R 年 E	度	※③中間7ウカムに対応 指標を設定 成長分野・本社機能 進出企業製 (直出企業による 用者数 (国際金融関連企業 (国際金融関連企業 内数に含む)	年度 (の)	R5年度 55 62 113% 3,000 651 22% 事業費(千円) A額)	R6年度 55 100% 3,000 455 15%	R7年度 60 — 32,119 0 32,119	最終年度 R 年度

							事業マネジ	メント	シー	卜	(令和6	年度実施	分)				
	事	業名	デジタル・IT活用I (R7事業名変更:			のトータルサァ	ポート				かた理由(きつ				111 <del></del> 111	. 15 -d- di (	
				ナンダル沿			<del>-</del> m	一背						展開・業態転換 と的であるが実			などの事業再 ②事業者
		管局	経済観光文化局		所管課	経営支援	<del>详</del>	景	間の取		については、	デジタル化力	バなされて	おらず、労働生	産性の低下を	招く要因のひ	とつと考えら
		法令	一	<b>ぺ</b> ニ エトモ L ロ	<del></del>			_	れるた	め,	その課題を解	解決する必要	見があるこ	とによる。			
_		年度	令和3年度	行政計画													
1	_	を	<u>: 】</u> 対象として行うのか				A1-05-	<u> </u>	<b>~~</b> ±			1 <u> </u>		100 1.74	100 1.74	.15451-45 4	` <b>+</b> * + - +
بد			企業者	, ·			令和6年度、 方法で何を行			力策	を踏まえ、日	的達成に向	けて主に	とのよっな	成し(終了)す		ら事業を見直
象		וי די ניו	· 正 未 日			施	デジタル化の				ソレーナーセラー・	 わデジタ』	を利活田	する力を	果「企業問版		:】企業間取引
3						内	養う人材育成								見をデジタル	化している企	業割合90%
	차	多たど	のような状態にした	-I \D\ta		容	ジタル化を支	援							直		
_	デ	ジタル・	化による「売上増」	及び「業務	効率化」による	生産事									し R7以降:テ 判 やビジネス	ジタル化によ	る業務効率化
争	性	向上	151 = 0 · 0 · 70 == · 6 · 1	~ C / N / J / N	,,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,										断んでいる市	、モノルの変 <u>す</u> 5内中小企業の	単寺に取り祖 の割合
業目的						手 段									基 50%		
的															準		
															$\sim$		
Ţ	コジ	シックモ	ニデル・指標の遠	達成度】			L										
			①活動7ウトプ	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚			結果アウトプット					③中間7				④最終アウトカ.	
	١.,		(どんな活動を行				結果、どうなる			I.		結果、対象は		•		、市としてどう	
			等を通した広報活動 た場合の業務効率				中小企業に派  :業間取引のデ				・社内のテジグ・ ・ 時存の学業	タル化を推進 <sup>を</sup> 方法以外の手	する人材が ・段を導入す		市内各企業のより、市内総当		が上がることに
			こ場合の未物効率 舌用した販路拡大事				上販路開拓等を			I	路開拓を図る	ことができる。	また、業務	物率化に	ひく ロアルルウコ	に注りが日加り、	स्राच ८८७०
	<u>ل</u> .	市内口	中小企業に対してラ	デジタル化の	の意識 ・人	材育成講座を	開催し、社内の	のデジ		ı	よって削減できたようでは						
	啓	発を行	う。			推進する人材の	の育成を支援す	ける。		/	ることができる	0,000 COC	乙〇工座江	の向工を囚			
ジッ					, i					ľ				,			
ク			指標の内容 課アウトプットに対応した		実	績	目	標		成田	指標の ※③中間アウトラ	<b>內容</b>		実	績	Ш	標
クモデ			指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終	年度	果の	指標を		年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
ル	活動			目標	50	20		R	年度	指	【企業間取引·	デジタル化】	目標	90.0	90.0		R 年度
	野の	専門家	家派遣企業数	実績	50	20	60			標	企業間取引を	デジタル化	実績	89.0	90.0	_	
	指標	·		達成率	100.0%	100.0%		_		$\hat{\mathcal{L}}$	している企業	割合	達成率	98.9%	100.0%		_
	標	1 ++=	5	目標	_	60		R	年度	P	デジタル化に	よる業務効	目標	_	_		R 10年度
		入州     業数	<b>育成講座参加企</b>	実績	_	60	60			li	率化やビジネ 変革等に取り	ス <del>モ</del> テルの   組んでいる	実績	_	_	50.0	50.0
		<i>/</i> ( <i>y</i> , <i>y</i> )		達成率	_	100.0%		_		$\smile$	市内中小企業		達成率	_	_		30.0
				基本	計画(政策推進	重プラン)								事業費(千円)			
:	事業	区分	重	 .点							<u></u>	和6年度決	算額(見込				
			主 6	5-3-1	施							歳出				22,671	
万	<b>色</b> 策	コード	再 —		——— 策 成							歳 特定	財源			0	
4	144	別月標	経済活動が活発で、たくさん	<b>_</b> んの働く場が生ま	まれている 果							入一般				22,671	
		<u>27日   17</u> 5策	地域経済を支える地場中								前			予算額		,,	
		<del></del> 業群	中小企業の振興									年度		R5	R	7	
					行政運営プラ	ン						歳出		14,8		19,127	
7	取組	 ]方針	<u> </u>									歳特定		-,-	0	0	
		項目	_									入一般		14,8	356	19,127	

						事業マネジ		<u>-</u>	(令和	6年度実施	五分)				
	事業名	商工金融資金・:   相談・診断助言		経営支援施策 <sup>·</sup>	普及事業、金融	融事務費、経営	3. 214			きっかけ)は何		3 t > = = 1.55 t. 1	S +51 L 357		- L - 2 10 A 10
					W 水 中 小	人类如 经举士						引からの融資なと 種相談受付によ			
	所管局	経済観光文化局	1	所管課	総務・中小	企業部 経営支	<del>□</del>   景   ~ ` ` `	只业	2 例注で入	及りつにいり。り	16 (16)	主作成文刊によ	り、吐白の女	たせて図るだり	• 7 0
	<b>艮拠法令</b>	一 四五百04年	行政計画	Ŧi			_								
-	開始年度 事業概要	昭和24年	1丁以計	<b>쁴</b>											
		<u>』</u> 対象として行うの	<i></i>			A 5-05-	* <del></del>	^			<u></u>	100174	130124		\ <b>+</b> # + <b>-</b> +
		が象として11700 で事業を営む中/				令和6年度、   方法で何を行		迈	<b>東を踏ま</b> え	、目的達成に「	可けて王に	とのよっな	成し(終了)	び状態になった まるのか	ら事業を見直
対象	   田  四]  13  3	で学来で占むすり	1.正本日		実施	〇 制度改正							東 中小企業	は、大企業とは	レ献士でした
					施			学改	善サポート	資金に改定し	、経営改善	∮•事業再 │ │			が低く、金融機
					内 ——— 容	生の 取り組	みを支援						見関からの	融資など新たな	な資金調達が
		のような状態にし			~		資金における E受ける場合!			下要とする取扱 クな軽減	ひを開始	し、創業時		る場合が多いた 実施していく。	ため、継続し
車	長期・低利	引・固定金利の融 増まることにより	資制度で金 中小の業	融機関からの	資金 事		【受ける場合】 【資枠の確保:	つ性 令利	3年のり入 16年度融資	ラで牡਼減 資枠約3,999億	円	1 1	判	天心してい、	
業	神運で又き	援することにより、 :もに、経営相談や	中小正未1	Bの程呂基盤( 遣などの支援(	の強化 こよ 学	〇 施策案内				(内)件数:8,00			断		
目		安定化や事業の			段	○ 相談窓口  談合計)	の連宮:相談	许多	汉3,/84件(	経営、金融、返	2済、党発	注の全相	基準		
的							(遣事業: 派道	畫回:	数:5社、17	7件		1 1			
												1 1			
7	コジックモ	デル・指標の	達成度】			<u> </u>									
		①活動7ウト:	プット			結果アウトプット				③中間7				<ul><li>④最終7ウトカム</li></ul>	
		(どんな活動を行	<b>iうのか)</b>			<b>結果、どうなる</b>		١,		の結果、対象に		のか)		、市としてどう	
	▮・融負制』 ■・十分かる	度の充実強化 融資枠の確保		1.4	5内中小企業	石の貧金調	達の円消化	I		DIの改善継糸 数増加の抑制			・中小企業(	り振興、経済の	の活性化
		援施策普及事業	ŧ						四连口	3X 2E 17E 47 Jahr 1	ניו				
	•相談窓	口の充実						17							
۱.								1							
ロジ		指標の内容			<b>/</b>		1 478	+	+6+	票の内容			<b>/</b> 生	_	1==
ック		果アウトプットに対応した	- 年度	R5年度	積 R6年度	R7年度	標     最終年度	一成	※③中間7	<b>ウトカムに対応した</b>	年度	実 R5年度	<del>棋</del> R6年度	R <b>7年</b> 度	<b>標</b> 最終年度
モデ	経済対	指標を設定 対策資金を除く新		パン千及	RO千及	八千段		果	指	標を設定		パン千及	KO平及	八千段	
デル	/口  /兀貝 :	付件数(制度融資	目標	_	_		R 年度	」指		に左右される	目標	_	_		R 年度
	動は民業のり、本語	美補完が基本であ 指標は制度の進	実績	2,803	3,300	_		標		が困難な ことが困難な	実績	_	_	_	
		面には直結しな	達成率				-		+-xh	ここの、四条で	達成率			=	_
	標 <u>い)</u>						D ##	K				_			D
	施策案	<b>そ内及びアンケー</b>	目標 実績	8,000		-	R 年度	Η'n			目標 実績			-	R 年度
	ト調査	調査(案内)件数	達成率	8,800 110.0%			_	~	<i>'</i>		達成率			-	
											上及于	事業費(千円)			
<u> </u>	 事業区分	T a	<del></del>	可圖(以來推)	<b>エノ ノン</b> /					一 令和6年度決	1質類(目:				
_	F 木 匚 / J		6-3-1	施						歳		<u>□ 11</u> , /	1	70,833,012	
方	策コード	一		——— 策 成						l <del>                                    </del>	<u>-</u> ≧財源			69,620,609	
4	野別目標	経済活動が活発で、たくさ	なんの働く場が生ま							I 122	以財源		<u>'</u>	1,212,403	
/	施策	地域経済を支える地場中								前年度決算額		 予質頦		1,212,400	
		中小企業の振興		標						年月		R5	F	27	
	,el			行政運営プラ	シン				1	歳		190,146,0		71,435,315	
												, -,-			
J	D組方針	_							1	歳 特定	≧財源	189,660,7	784 1	69,693,001	
	取組方針 推進項目	_							]	~~	E財源 B財源	189,660,7 485,2		69,693,001 1,742,314	

対   商店街   実   方法で何を行ったのか   版   商店街活性化に実績のある事業者に運営業務を委託し、人材育成を目的と   中小企業	により取り組みが困難な商店の人)と外部の人を結び付な状態になったら事業を見直するのか。 ま者の持続的発展が促進さ街の振興がなされた状態。
所管局 経済観光文化局 所管課 地域産業支援課 提拠法令 ― 開始年度 平成30年度 「行政計画 ― 「事業概要」 「誰(何)を対象として行うのか 商店街 ター 「	3の人)と外部の人を結び付 な状態になったら事業を見直するのか き者の持続的発展が促進さ 街の振興がなされた状態。
根拠法令   一	な状態になったら事業を見直するのか き者の持続的発展が促進さ 街の振興がなされた状態。
開始年度   平成30年度   不成30年度   不成30年度   下政計画   下政部	するのか 注者の持続的発展が促進さ 街の振興がなされた状態。
【事業概要】    誰何のを対象として行うのか   一方法で何を行ったのか   一方法で何を行っことにより、商店街が抱える課題の解決を図る。   一方本で   一方本で   一方本で   一方本で   一方本で   一方本で   一方本で   一方本で   一方本で   一方本で何を行ったのか   一方本での方法で何を行ったのか   一方本でのような状態にしたいのか   一方本での方法で何を行ったのか   一方本での方法で何を行ったのか   一方本で何を行ったのか   一方本での方法で何を行ったのか   一方本で何を行ったのか   一方本で行ったのか   一方本で何を行ったのか   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのか   一方本で何を行ったのか   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で何を行ったのが   一方本で行ったのが   一方本で行ったのが   一方本でのが   一方本でのがでのが   一方本でのが   一方本でのが   一方本でのが   一方本でのが   一方本でのが   一方本でのが   一方本でのが   一方本でのが   一方本でのが	するのか 注者の持続的発展が促進さ 街の振興がなされた状態。
誰(何)を対象として行うのか   商店街   令和6年度、前年度の改善方策を踏まえ、目的達成に向けて主にどのような   大法で何を行ったのか   南店街   方法で何を行ったのか   南店街で表示され、村育成を目的とした勉強会の開催や、参加者が提案する商店街の課題解決につながる企画の実施支援を行うことにより、商店街が抱える課題の解決を図る。   とのような大意にしたいのか   南店街の振興を図ることにより中小企業の持続的発展を促業	するのか 注者の持続的発展が促進さ 街の振興がなされた状態。
お	注者の持続的発展が促進さ 街の振興がなされた状態。
まする。     はする。     はする。     はより中小企業の持続的発展を促進する。     はよりである。     はよりである。     はまできる。     はまである。     はまである。     はまである。     はまである。     はまできる。     はまである。     はまできる。     はまである。     はまできる。     はまである。     はまできる。     はまできる。     はまでは、     はまでは、はないはははは、はないはははははははははははははははははははははははははは	街の振興がなされた状態。 <b>④最終アウトカム</b>
対象をどのような状態にしたいのか 商店街の振興を図ることにより中小企業の持続的発展を促進する。  「本書」 「ロジックモデル・指標の達成度】  「ロジックモデル・指標の達成度】	<ul><li>④最終アウトカム</li></ul>
事業 商店街の振興を図ることにより中小企業の持続的発展を促進する。  【ロジックモデル・指標の達成度】	
業	
B	
①活動でウトプット ②結果でウトプット ③中間でウトカル	
	R、 市としてどうなるのか)
	持続的発展が促進される。
	守杭的宪展が促進される。
v	D.#
全      ※②結果アウトプットに対応した	目標
年度 R5年度 R6年度 R7年度 最終年度 指標を設定 年度 R5年度 R6年度 R6年度 R7年度 最終年度 が 指標を設定 年度 R5年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6	R7年度 最終年度
ル   <sup>2</sup>	
	<b>—</b>
	- I _
<b>建</b>	
基本計画(政策推進プラン) 事業費(千円) 事業区分 重点 ①全国の中小企業従業者数に占める福岡市の 令和6年度決算額(見込額)	
本国会	0.450
<b>  施策コード   <sup></sup>  </b>	6,453
	0 450
22/31日は、	6,453
地東 地域経済を支える地場中小企業などの競争力強化 標	0.7
	R7
行政運営プラン 歳出 7,549 km (4 大会 H (5 )	3,034
取組方針   一	3,034

Tan							事務事	業マネジ	メント	シー	<b> </b>	(令和6	6年度実施	分)				
新書館		4	業名	商店街社会課題的	解決型補助	<b>か</b> 金												
預量数									一書									
日本学研究					^ === == #= N			支援課		ら、近年	は交	邓外型商業	施設の増加や、	少子化·高	齢化等の社会構	造の変化など、	商店街を巡る環	環境は大きく変
(							<del>」</del>										し、商店街が行	う少子化・高齢
横山(利)を対象として行うのか   一京   一京   一京   一京   一京   一京   一京   一	Ļ			1 111 1 10	行政計画					に守りた	17	休逸の作	と「こ」「) / こ月又小丘で	/	心束を打りてい	<b>ပ</b> ်		
対象をどのような状態にしたいのか 事商店街が行う少子化・高能化等の社会課題の解決に向け 素 たい。商店街の落性化と地域が抱え る社会課題の解決を図る。 「ロジックモデル・指標の連成を を 大き、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	ď			· <b>-</b>	`			<b>△和6左曲 ★</b>	左车	のお羊+	<b>-</b> 55±	ナ财ナニ	ロめ法式にた	リナナナー	にの トニナン	じの トンナ	ルと台にフナンニナー	こ古米と日古
# 対象をどのような状態にしたいのか 事 向店街が行う少子化・高齢化等の社会課題に対応した集客为向上、及び売	Į			対象として行うのか			実				力束	を始まえ、	日的连队に向	げて土に	とのような	成し(終了)で		り争果を兄但
対象をどのような状態にしたいのか 事商店街が行う少子化・高齢化等の社会課題の解決に向け を取組めた支援することで、商店街の活性化と地域が抱え の社会課題の解決を図る。    2 対象アウアナ (とんな悪態を行うかか) 商店街が特別の会を業まに相助金を支付する。  2 対象を行うかか   (子の練集・どうなるのか) 商店街が活動金を活用して事業を実施   (子の練集・がおよりなより、			-370 123				施				(等	の社会課題	題に対応した集	<b>上</b> 客力向上	.、及び売	中小企業		展を促進する
対象をどのような状態にしたいのか。   本書							内									見ため、商店	話街の振興を推	
Tun   T		7	対象をど	のような状態にした	いのか											直があるため	か継続する。	
(日本)   (日本)	3						向け事									判		
Tu	1	₹   -			商店街の流	舌性化と地域が	「抱え   業									断		
Table   T		<b>∃</b>	0任云际	:超の胜伏を凶る。			段									基		
(とんな活動を行うのか) 南店街が行う少子化・高齢化等の社会課題 に対応した集客力向上、及び売上増加の効果のある事業に補助金を交付する。    大き	F	り														準		
(とんな活動を行うのか) 商店街が行う少子化・高齢化等の社会課題 に対応した集客力向上、及び売上増加の効果のある事業に補助金を交付する。    大き	Ļ																	
(どんな活動を行うのか) 商店街が行う少子化・高齢化等の社会課題 に対応した集客力向上、及び売上増加の効果のある事業に補助金を交付する。    指標の内容	4	<u> </u>	ジックモ					<u> </u>					@± <b>==</b>	1113				
商店街が行うゆ子化・高齢化等の社会課題 に対応した集客力向上、及び売上増加にする。									ን <i>ት</i> ላን			(7-(	の結単 分争は	ワトカム ナビうかるの	D4V)			
大学の		R	あ店街が			:課題   商」				実施	N.							
指標の内容   実績   目標		1	こ対応し	た集客力向上、及び	び売上増加									, ,,, , , , , ,				
指標の内容   接換   接換   接換   接換   接換   接換   接換   接			果のある	事業に補助金を交	付する。													
指標の内容   実績   目標   成	١.	ااد									7							
************************************		5									'				,			
指標を設定   年度   R5年度   R6年度   R7年度   最終年度   の		ッ  -				実	績	目	 標			指標	の内容		実	績	目	標
日標   3   3   4   R 年度   指	-	Ĕ	※②網		年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終	`午及 ▮		指标	票を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
対域		ァ  ; 	舌		目標	3	3		R	年度	指	補助金を	舌用した商店	目標	5%増	5%増		R 年度
指標   達成率   66.7%   100.0%   R 年度   下			動 補助金	金の活用件数	実績	2	3	4			極	1町の木田	白の増(%)	実績	継続調査中	継続調査中	5%増	
実績   達成率					達成率	66.7%	100.0%		_	_			<b>砂旦にて快証</b>	達成率	_	_		_
達成率   達成率   達成率   達成率   達成率   達成率   事業費(千円)   事業区分   重点		1	票		目標				R	年度	K			目標				R 年度
基本計画(政策推進プラン)         事業区分       重点       ①全国の中小企業従業者数に占める福岡市の割合       令和6年度決算額(見込額)         施策コード       主       6-3-2       施額       参加       参加       5,347         方野別目標       経済活動が活発で、たぐさんの働く場が生まれている機と割合       果       ③売上が令和2年3月と同等以上である中小企業が表の割合       大       一般財源       5,347         施策       地域経済を支える地場中小企業などの競争力強化事業の割合       標準の割合       市年度決算額・翌年度予算額         事業群       商店街の活性化       年度       R5       R7					実績						Ή			実績				
事業区分         重点         施策コード         主         6-3-2         施策         事業日         1つ         1の					達成率						J			達成率				
施策コード   主   6-3-2					基本	計画(政策推進	<b>ヹプラン)</b>								事業費(千円)			
施策コード		事	業区分	重	<u></u> 点	1	全国の中小企	業従業者数に	占める	福岡市の	カ		令和6年度決	算額(見込	.額)			
A				主 6	-3-2	施割部	言 E内由小企業:	公業者にむける	ᄯᇎᆉ	吕. 正映	昌		歳出	1			5,347	
分野別目標 施策経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている 地域経済を支える地場中小企業などの競争力強化 事業群書業群高店街の活性化場場 であります。 		施	策コート				内中小正未 <sup> </sup> <u>-</u> 割合	化未付にのいる	) IE †I	貝"正晀	貝		歳 特定	財源			0	
- 市場を対するできょう。		分里	予別目標		 んの働く場が生ま	れている 果 35	も上が令和2年	F3月と同等以.	上であ	る中小1	È			財源			5,347	
						———	D割合						前年度決算額	要年度				
	r			商店街の活性化												R	7	
	r					行政運営プラ	ン								2.	660	8,058	
取組方針   一	r	取	組方針	I–									1 44.4		·	0	0	
推進項目 — 2,660 8,058	r			<b> </b>									1 122		2,	660	8,058	

						事務事	業マネジ	メントシー	- -	(令和6	6年度実施	<b>三分)</b>				
	事業	スター	トアップ支	援施設運営	事業						きっかけ)は何			d I == - 11a -1- 1	- A. J. J I	
	•		9 少 去 //. 日	1			<del>-</del> #	── <b>  *</b>   平成 <b>  背</b>   福岡	,24年 l市で	のスタート け ロール	アッフ都市宣言 モデルというは	『や平成26 対事例を	年の国家戦略 生み出すために	特区の指定を ・ 起業家だけ	経て、創業のネ でかく 技術も	据野を広げた   5沓全 専門
	所管	,	<sup>鼰</sup> 光文化局	1	所管課	創業支援	<del>详</del>	— <b>景</b> 家、	支援:	は、ロール 者、ネットワ	一クなどが揃っ	ったエコシ	ステムを構築し	・・・ 化学反応を起	こすような施設	とを運営する
	見拠さ		<u></u>	<b>◇二元七号上</b> 元	ਜ਼ <b>ਿ</b>			ため	に平	成29年4月	に官民共働型	のスタート	アップ支援施設	₹「Fukuoka Gro	wth Next」を閉	<b> </b>
	見 日 七	-度   <sup>平成2</sup> 既要】	9年及	行政計画	<u> </u>											
		<del>以安</del> 』 可)を対象と	して行うのか	<i>λ</i> \			令和6年度、前	か年度のおき	<b>车七</b> 4	たたいます	日的法式にた	コナナナー	じの トラナン	ドの t うた	4能にかった	ら事業を見直
対		期の企業又					方法で何を行		5刀?	で始まん、	日的建成に呼		201274	成し(終了)す		り尹未で兄旦
象	74771	,,,, <u> </u>		_		施			oka (	Growth Nex	t」と「スタートフ	アップカフェ	日を一元化	令和6年度		営体制で5年
						内	し、切れ目のな	ない支援体制	訓を構	構築するとと	:もに、より高い	成長に向	けて、選抜	見間の事業を	を行っており、	KPIの状況に
	対象	をどのような	よ状態にした	たいのか			したスタートア 実施している。		集中	的にプッシ	ュ型の支援を	行うプログ <del>・</del>	ラムなどを		á面の間は継続	
車	地場	企業との連	携や資金調		などにより、スク	タート   事	夫心している。	)								ップエコシステ と同様な支援
業	アッ	プ企業が成っ	長する。			業手								断が可能な	民間事業者が	台頭する等、
自						段									冬了してもスタ	
的						Ü								準高い成長が終了も検討		あ口は、尹未
															., •	
	<u>1ジッ</u>	クモデル					Al = - 1			•	<u> </u>				<u> </u>	
			)活動アウトフ な活動を行				結果アウトプット 結果、どうなる。	<i>ውቀ</i> ላ )		(2)	③中間7 の結果、対象に		のかり		<b>④最終アウトカム</b> 、市としてどう	
	スター	ートアップカ:			長支		のビジネスマッ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			や投資拡大に			福岡市から新		
	援プ	ログラム、セ	ミナー・ピッ			曽加する。	•>=>   > >	7-71120	11	企業が成		0.7(7.7		が生まれ、雇用		
	定期	的に実施す	る。											する。		
									17							
ロジ									1				,			
ッ		指標の	内突		実	<u></u>	B	抽	成	- 培地	悪の内容		実	结		  標
クモデ	}	※②結果アウトプ	ットに対応した	年度	R5年度	<u>™</u> R6年度	R7年度	最終年度	–l ⊞	. ※③中間7	ウトカムに対応した	 年度	R5年度	R6年度	<u></u> R <b>7年</b> 度	最終年度
デ	活	指標を	設定	目標	14,000	25,000	八十尺	取於千度 R10年度	<b>―</b> の		票を設定	目標	40		八十尺	取於千度 R10年度
ル	動	ごジネスマッ	エング供物		14,000	27,557	25,000	NIU十及	──指 ──標		の資金調達	実績	53	82	100	NIU千及
	וטן	- ノホハマリ	ノンノIT奴	達成率	101.3%	110.2%	23,000	25,000	157	実績(億円	3)	達成率	133.3%	82.0%	100	100
	指 標			目標	101.070	110.270		R10年度	K			目標	100.070	02.070		R10年度
				実績				1012	<b>-۱</b> ۲			実績				1110 1 12
				達成率						,		達成率				
				-	計画(政策推進	ŧポ≒い						12.77	事業費(千円)	le:		
-	事業 🛭	7/		<u>本本</u> i点			調達実績:20社	Ͱ₄∩偣田		1	 令和6年度決	質妬/日ン				
-	1 未上			<u>= 믔</u> 7−1−1	施	及正木り貝亚	M 生 大 順 . 20 1	L40 (6) 1							400 400	
挤	策コ	ード	<u> </u>	7-1-1	———策						歳出				423,489	
	# T 다	再 再			<b>成</b> み出している 果							財源			101,622	
カ	野別			、材が新しい価値を生							132	財源	マケー		321,867	
	施領			スタートアップ者	標						前年度決算額				-	
	事業	件     クロ-	一ハル創業	都市•福岡」						-	年月		R5	R		
					行政運営プラ	ン				ı	歳出	5	333,6	591	330,376	
	- 40 ·	- Δ1												244	400 4 = =	
-	収組プ 生進項										7050	:財源 :財源	117,6 216,0		103,155 227,221	

						事務事	事業マネジ	メントシ	ート	(令和	6年度	実施	分)				
	車者	——— 業名	スタートアップ拠点	点都市形成	事業			事	きを始	めた理由	きっかい	ナ)は何か	١,				
															進会議にて、今		
			経済観光文化局		所管課	創業·大学	单連携課	背 形	け出い	~」が多き	<b>.</b>				こ伍するスタート		
	根拠	<u>l</u> 法令	_					<mark>                                   </mark>	間市で	は平成24	年からス	タートア	ップ支援に	こ力を入れて	いるが、ユニコ	ーン創出のたる	め、大学発ス
	開始	年度	令和2年度	行政計画	<b>I</b> —			%-	トアツ	プの創出 た取り組み	・文抜か	符に里多	そ祝されく	.いることから	、国の施策の機	と 提え、福岡	市の目標達
Ī	事業	[概要	]		-												
			対象として行うのか	)\			令和6年度、前		善方领	策を踏まえ	、目的遺	権成に向	けてどの。	ような方法	成どのような	状態になった	ら事業を見直
文	<b>計</b>	ト内スタ	ートアップ企業			実	で何を行った				· · ·				成し(終了)		- I I I KIN K-
3	<sup>위</sup> '. ^	くダート	アップ支援者				〇福岡スター 国や関係機					<b>ノー</b> シア	しゅにもい	+る/書報		コシステムが硌 −トアップが創≀	催立され、継続 出され、成長
	414	在土 10/	<b>~ ! ~ 4~ . ! \                                 </b>	1.01.		容	歯で関係版  共有・連絡等		(° <del>1</del> †	サムの別で	E、コン /	<b>/</b> ーフ	ストオーの・	んの旧芸	直 できる状態	ドノフフル福川 態。	田でれて、水文
			のような状態にした ートアップ企業	ימנטיו		<u></u>	〇福岡の融資					゛ループ			디		
<b>事</b>			ーン企業への成長	を促進する	<b>)</b> o	業	〇研究開発型 研究開発型					<b>#.推!</b> 一亿	ス級毒生	を助成	判		
<del> </del>	₹I →	スタートフ	アップ支援者			手		<i>^</i>		木にかりし、	<del>ず</del> 未Ⅵ	上に下い	の性貝寸	د بهراندی	断 基 準		
E	す → 5 る。	支援者	間の連携を強化し	、福岡流エ	ニコシステムを	確立す 段									準		
	ි   මං	0													$ \smile $		
Ţ	ロジ	シックモ	デル・指標の遺	【成度】													
			①活動アウトプ				結果アウトプット					中間アウ				④最終アウトカム	
	±/		(どんな活動を行う		#≢ ±₽		情果、どうなる 大塚老別の問						どうなるの			し、市としてどう	
			)開催、スタートア <sub>ン</sub> 資ワーキンググル-				支援者側の関	引糸か強化	.2	に支援が			か連携し	、効果的		ートアップエコシ ートアップが倉	
			を型スタートアップコ				よる選定を経	て、研究	目 目				研究開発	が更に	できる。		
							ップ企業の事			進む。			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,		スタートアップ:	企業の革新的
1	3 2				[ ] 係	る経費等を助	が成する。		- 17						な技術が事業	き化される。	
,	<u>-</u>		<b>松梧の古</b> 南			<b>6</b> ±		 標	-	+15.	<b>ほの七</b> 点	- I			5 / <del>+</del>		  標
	7   E		指標の内容 果アウトプットに対応した	左曲		積 D6年度					<b>標の内容</b> アウトカムにタ		左曲	_	<b>実績</b> ┰ <sub>□ □ □ ← ←</sub>		1
5	活		指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	$ \sigma$	措	標を設定		年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
J	川当	ᄬᇄᄼᇄ	開発型スタートアッ * 本塚はいる	目標	4	4		R 年度		il	、	の会山山	目標	5	5	新たな指標	R6年度
	の	採択性	長支援補助金 上数	実績	100.0%	100.0%	4	_	けっ	ユニコー	ン正来り	ル 創 山	実績 達成率	20.0	% 20.0%	を設定	5
	指標	321437 411			100.0%	100.0%		R 年度	-K	<u> </u>			<u>達成學</u> 目標	100			R6年度
	ाक			実績				八十段	<b>-</b> P	企業価値			実績	61	120	新たな指標	110千度
				達成率					_ [ '	のスタ-	ートアッフ	パ(社)	達成率	61.0		を設定	100
F						±											
	<b>声</b>	一			計画(政策推通		以上のスタート	マップ			<b>△</b> €⊓6	左曲法		事業費(千円	1)		
	<b>事</b> 表	区分	重	<u>尽</u> -1-1		未価値で感じ ┐(現状):32社		-7-92			うれの		算額(見込	: 観 /		04.400	
				-1-1								歳出				31,428	
	施策:	コード		<del>'''</del>		R6n:100社以.	<b>_</b>					44-4-0	T.42			_	
			再一		成	(6n:100征以.	_				歳	特定則				0	
	分野兒	別目標	再 一 制造的活動が活発で、多様な人材	が新しい価値を生み	成 果 指	(6n:100征以.	<u> </u>				入	一般見	<b>け源</b>	7 MY 44		0 31,428	
;	分野兒施	別目標	再 ― 創造的活動が活発で、多様な人材 新たな挑戦を応援するス	が新しい価値を生み	成 出ている 果 市づくり 標	(6n:100在以.	_				入	一般原					
-	分野兒施	別目標	再 一 制造的活動が活発で、多様な人材	が新しい価値を生み	成 果 市づくり か実現						入	一般原 決算額 年度	<b>け源</b>	R5		27	
:	分野5 施 事	別目標 5策 業群	再 ― 創造的活動が活発で、多様な人材 新たな挑戦を応援するス	が新しい価値を生み	成 出ている 果 市づくり 標						前年度	一般見 決算額 年度 歳出	け源 ▪翌年度∃	R5	2,396		
1	分野兒 施 事事	別目標	再 ― 創造的活動が活発で、多様な人材 新たな挑戦を応援するス	が新しい価値を生み	成 果 市づくり か実現						入	一般見 決算額 年度 歳出	け源 ・翌年度う	R5		27	

					事務事	事業マネジ	メントシー	<u>-  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -</u>	(令和6年度実施	分)				
	事	外国人創業活動 <b>業名</b>	促進事業						めた理由(きっかけ)は何か					
							一 背 畑 ) の	制度	H27.12~》国家戦略特区 に関する規制緩和につい	の規制緩和	和の一つとして, 区がみ正され始れ	外国人が創業	する際の在留意	資格(経営・管
		<b>管局</b> 経済観光文化局		所管課	グローバルス	スタートアップ推進	課 景 《経済	産業	1	このなった。	留資格「特定活	ロで40/こ。 動」を活用し,起	2業準備活動	を行うための制
		<u> </u>	/==! =! =!	- 1					2から開始され、福岡市はト					
		<b>1年度</b>	行政計i	曲  —										
1		<b>と概要】</b> (気)を対象はで行うのか	•			A 5-05-	<del></del>	· _L		1-21-15	20124	130174	llo debir _ t _ t	\ <del></del>
44		<b>(何)を対象として行うの</b> が 岡市で起業を志す外国人				令和6年度、   方法で何を行		万策	を踏まえ、目的達成に向	ナて王にと		双九 /ぬラヽす		ら事業を見直
タ	111111	岡市で起来で心すが国人	•		施		・ファンス トを通じた海外・	へ情화	₩発信•PR			栞		、外国人起業
×					卢	○事業計画の研	<b>笙認、活動確認</b> 詞	正明書	の交付					)交流・協業を
	44:	象をどのような状態にした	-いのか		容				事業計画が一定期間内に要作 こものについて活動確認証明書			直通して、新	しいビジネスゟ	が生まれ、グ
_		外から人材の集積や投資		図り、外国人起	業家の事	〇事業計画の進	<b>韭</b> 捗確認							が増加し、福岡・トアップ都市と
争	ビ	ジネスを通じてグローバル	に展開する	る企業が増える	こと	・准歩が良好っ	೬渉を催認し、ス でない場合は、ス	た因に	応じて相談員が支援を行う。 帰国を促す。			町して国内外		
目		、「グローバル創業都市・ 雇用が生まれ、地域経済				〇グローバルビ	ジネスサポート	にて、	外国人の起業相談の受付やす			基		
的		雇用が主まれ、地域程序 長が促進される。	ソンロゴエルロ	さんのことで、自		I ~	災内谷に応して、	中萌	の補助や必要な関係先につな	くなど、1千疋	E文法を行	準		
												$\subseteq$		
Ţ	コジ	ックモデル・指標の資	重成度】			•						•		
		①活動7ウトフ				結果アウトプット			③中間7		24.3		<b>④最終アウトカム</b>	
	- 2	<b>(どんな活動を行</b> 冨岡市で起業を志す外		度の 人	制度を利用し	結果、どうなる		2	(その結果、対象は市内で起業した海外ス			<b>(その結果</b> 新しいビジネス	、市としてどう	
	ш	歯呵巾で起来を芯りクド 知を行う。	国人(1)		前皮を利用し 国人が増える		きしみりこり で		元内で起来した海外へ  える。外国人起業家と					して、新たな雇
		品業を予定している外国	国人に対し			0			の交流・協業が増える		. , , , ,	用が創出され		
	体	的な事業計画等を確認	思する。					17				<b>る</b> 。		
ப   ジ								17						
ッ		七種の中恋			<del>.</del>	_	<del> </del>	라	***			.± I		135
ク   モ		指標の内容 ※②結果アウトプットに対応した			積	-	標	<b>│</b> 成  果	指標の内容 ※③中間アウトカムに対応した		実			標
デ		指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	<b>」</b> の	指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
ル	活動の		目標	20			R 年度	指	   スタートアップビザ利用	目標	10	10		R 年度
	の	申請件数	実績	18		-	_	標	者の法人等設立件数	実績	11	9	10	_
	指標		達成率	90.0%	110.0%			<b>J</b> κ		達成率	110.0%	90.0%		
	碟		目標				R 年度	- P		目標				R 年度
			実績					1		実績				
			達成率					$\sim$		達成率				
			基本	計画(政策推過							事業費(千円)			
-	事業	重	点		清件数 年度・20/45に	<u>L</u>			令和6年度決	算額(見込	額)			
۱.	5年	コード	7-1-1		年度:20件以」	_			歳出				6,824	
		再  8-5-1		——— 策 成					歳特定	財源			6	
分	野	別目標創造的活動が活発で、多様な人	材が新しい価値を生	<del>界出している</del> 果					入   一般	財源			6,818	
	施	<b>5策</b> 新たな挑戦を応援する	スタートアップ	が市づくり標					前年度決算額	・翌年度予	· 算額			
		3714												
	事	業群「グローバル創業	都市•福岡」	の実現					年度		R5	R	7	
	事		都市•福岡」	の実現	シ				年度 歳出		R5		<b>7</b> 8,055	
			都市•福岡」	の実現	シン					ı				

						事	務事	業マネジ	メント	<u>シー</u>	<u> </u>	(令和6	<u>6年</u>	度実施	五分)				
	事業	名	グローバルスター 	トアップ推	進事業							かた理由(				71-1-7-1-1-1	<b>→ -</b> 24 ∃E 11 1 1	-74 41-14	<i>L</i> ' -
	所管	_	経済観光文化局		所管語	B Ko	ıšıı 7	タートアップ推進	非	人ダー  開を見	トど 据え	ッノの裾野	アかル 事業	いる中、 の推進、	世界で選択市内スター	ff f る人タート. −トアップと海タ	アツノを軍出す トスタートアップ	るためには. タとの交流・揺	、グローバル展 常業が可能となる
	り 目根拠 活		性角锐儿人们向			<b>k</b>  24-	-/\/\/	グートアツノ推進。	* 景	環境の	(構	築が急務。		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		. , , ,,			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	開始名		平成28年度	行政計画					$\dashv$										
		概要								<u> </u>									
			対象として行うのか					令和6年度、前			方策	を踏まえ、	、目的	達成に向	りけて主に	どのような			たら事業を見直
~3		予定	者、スタートアップ	、第二創業	等			方法で何を行			, ,	. 00 kL					し(終了)	• • • • •	
象								① 国際ビジネス 海外スタートア・					祭ビジ	ネスマッチ	ングイベント	を対面で開	開や、海	外スタートア	積極的な海外展 ップの本市での 流の活発化、海
事業目的	グロジネ	—/ <b>\</b> \	のような状態にした ル展開を見据えた 流が活発な状態		(の推進、海绵	トとのビ	実施内容(事業	② 海 海 海 所 所 の の の の の の の の の の の の の	業 トッ連ト支をジートッ連展援構ネアックでは、 できる かっかい かいかい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい	対象とした 参加 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	t、1 出内MoU(相開	展調整、現地 スタートアッ の締結や既 炎窓口) の運 引や、海外スク	PRイ プや》 存の約	ベント開催 毎外から福 帝結先との	、主催者調 岡市への進 関係強化な	整等 出を図る外 ど、グローバ	成果 外 サ よ 業が が 大 大 表拡成 表拡 表 が は ま ま が よ ま ま ま が も は も も も も も も も も も も も も も	トアップの先 、プロダクト等 や既存企業( ど、グローバ	進的な技術や 等の取り込みに の課題解決や事 バルエコシステム
		<i>.</i>	· <b>ᅼ</b> ᡣ᠂ŁÆ♠♡	÷ + + + + - 1				ジネスマッチング ⑥視察対応 海外の視察を利 進 ⑦ WEBやSNS等 海外のスタート 情報発信を実施 ⑧ 実証実験	責極的に によるれ アップ ヤ	に受け入 福岡市施 や投資家	れ、	福岡市のエニ	言				準 )		
	コンツ	ソクモ	:デル・指標の選 *( <b>①活動7</b> ウトフ				<b>(2)</b>	結果アウトプット						③中間7	7ÅL# /.			4最終7か	<b>+</b> <i>L</i>
ロジ	- 海 ・ 海 ・ 海 ・ 海 ・ で ・ WE	祭ビジネ 外展開ラ 内外イク 外拠点と マーバル マ対応	S等による福岡市施策	の開催 : : 談窓口)の運	営 一	ト内スター やサービス 進出のきた 畐岡市で起	トアップスを持っかけ 業した	こい外国人の相 コグラム参加者	び優れ アップの 談が増	か福岡	ı	グローバ	ル原市内	開を見る	アップによ	業機運が る海外と	市内スタートフ海外スタートフネス交流の活的な技術やサによる行政や	ツプの積極的ツァプの積極的ツァプの本市で発化、海外スツービス、プロタ 既存企業の課・バルエコシス	どうなるのか)  は海外展開や、 の創業、海外ビジタートアップの先進 がクト等の取り込み 題解決や事業拡 テムが成熟し、都
ック			指標の内容		3	<b>尾績</b>		目	標		成		票の内			3	 <b>尾</b> 績		目標
クモデ		※(2)結:	果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年	度	R7年度	最終	年度	果の	※③中間7 指標	'ウトカム 標を設		年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
アル		- F	17.34.5	目標		1	4		R :	年度	指	++	. –		目標	200	300		R 年度
			トアップイベント ′参加件数	実績	1		9	7			標	市内スタ- 談件数	ートア	ツノの商	実績	425	39	300	
	指標	. 13 (1127	J   J	達成率	275.0	6 22	25.0%				ĸ	2112			達成率	212.5%	131.79	6	
		毎州マ	スタートアップ拠点	目標	1		16		R :	年度	P				目標				R 年度
			護携数(延べ)	実績	1:		16	17	_	_	Ι				実績				
				達成率	100.0		00.0%				$\sim$		_		達成率				
					計画(政策推				122 alar							事業費(千円	)		
7	事業は	区分		点		タートアッ 6年度中:1		景等との交流・〕 i • 都市	連携数	(総数)			令和		算額(見記	∆額)			
ţ	を策コ	ード		7-1-1		, 丁汉丁· I	o pen	/ Divila						歳				93,875	
			1	3-3-1	成 <sup>9出している</sup> 果									~~	財源			0	
5	野別		創造的活動が活発で、多様な人		指 指										別無	又質好		93,875	
	施第		新たな挑戦を応援する		標								則年		質・翌年度			R <b>7</b>	
	事業	杆	「グローバル創業者	即巾"届阿」	<sup>の実現</sup>     <b>行政運営</b> プ	<b>5</b> ` ,								年原		R5	,010	158,080	
	取組え	方針			リ以連品ノ									1	□ ≧財源	111	0	13,393	
	推進工		_											~~	財源	111	,010	144,687	

						事務事	事業マネジ	メントシ	ンート	(令和	6年度実施	分)				
	事	集名	mirai@ 関連事業	<u> </u>							きっかけ)は何:		11477		4L 1U11L /1= 6/F 4	- '
	== 4	<u>*</u> P			工作品	人 <b>米</b>	<u> </u>	── <b>  * </b>   公 <b>*  背</b>   訂	〉氏連携 F実験や	リンストップ 共働事業が	プ窓口「mirai@」 などの民間提案	(ミフイアツ を支援する	ト)を通して、A ることにより、社	やlo  なとの  会実装を促進	先端技術等を し、社会課題	r沽用した美 の解決や行
		生命	経済観光文化局		所管課	企業連携	<b></b>	—— 景  <sub>西</sub>	女サービ	スの高質化	・効率化に取り	別組む必要	があったため。	. 4 / 4 / 6 / 6		
		法令 年度	平成30年度	行政計画	<del>5</del> 1											
		+ <u> </u>   概要		יון האינו די	<b>=</b>											
			: <u>』</u> 対象として行うのか	١			<b>今和6年度</b> ⅰ	前年度の記	<b>心恙七</b> 9	とた 外 士 ラ	目的達成に向	ルナナー	どの トラナン	どの t うか	<b>坐能にかった</b>	ら事業を見直
<del>44</del>			や行政課題の解決		、市内で実証実	験を実	方法で何を行	門午及のに	以 <del>古</del> 刀》	で四かん、	、日的廷以に叫		2014 1/4	成し(終了)す		り尹未で元旦
象	希:	望する	民間事業者等			施	①先端技術を	活用した	実証実	険へのサホ	ペスティア (年間7件)	<u> </u>		<b>★</b>   民間事業	者等の持つ先	端技術等が
						内。		スの効率	×化・高質		る事業等の実施		牛)	見 福岡市内で	で実証され、社	t会実装され
	対	象をどの	のような状態にした	いのか											り、市民が効 <sup>薬</sup> ービスを享受で	率的で質の高
事	民	間事業	者等の持つ先端技	技術等が社	会実装すること	で、 ・で、 ・を持 ってい 手								判態。	「Lへを子文(	25 (0.91)
業			が解決するとともに持し、市民が快適に			くを持し業								断		
目的	秋    る	がに来 犬態。	付し、甲氏が伏週ロ	に替りせて	いる現現で体で	段								基		
的														準		
Ļ			- <b>A</b> II-1-													
4	ジ	ックモ	デル・指標の選				休田코스(크°(				<b>⊕+≡</b> ₹	<b>↓</b> ( ↓ <i>)</i>			<b>不是 46 7 人 人</b>	
			①活動7ウトプ (どんな活動を行				結果アウトプット 結果、どうなる			(7)	③中間7 の結果、対象は		) <sub>2</sub> (1)		<b>④最終アウトカム</b> 、市としてどう	
	1);	社会課	題を解決するため		検を支 1		験を採択・支				Tといった先立		を活用し	福岡市内で実	証・実装される	た先端技術等
	援	/一 <b>ナレ =</b> 田	BS ナ 40 汁 十 フ 4 は	∧ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	# ** + D	6件の共働	事業等を実施	į			ビスの開発の			を活用したサー		
	実		題を解決するため	の共働争	<b>耒寺を</b> ┃┃┃┃						Tといった先立			され、質の高い る。	い行政サービ	人か提供され
	^	عاد:							- 17	たサー	ビスの市への	美装 (		•		
ロジッ					- 1'				<b>"</b>				,			
ツ			指標の内容		実		В	  標	成	指標	票の内容		実	<b>着</b>	E	  標
クモデ		※②結	課7ウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度		最終年	<b>—</b>	※③中間7	ウトカムに対応した 標を設定	年度	R5年度	R6年度		最終年度
デ	活		扣保で設定	目標	100	100	117 - 12	R10 年	()			目標	180	200	117 - 12	R10 年度
]	動		事業者等からの	実績	163	151	100	1110	JR		採択数及び 等実現数(累	実績	178	201	220	11.0
	の指	相談作	牛数(単年)	達成率	163.0%	151.0%	, , ,	100		計)	1, 20, 20, 20, CM	達成率	98.9%	100.5%		280
	標			目標				R 年J	度 K			目標				R 年度
				実績								実績				
				達成率					بٰ			達成率				
				基本	計画(政策推進	<b>生プラン)</b>							事業費(千円)			
4	事業	区分	重	-	新記	* *	7年度目標値:	: 1,200事業	<b>業所/</b>		令和6年度決					
			主 7	-1-1	施年						歳出	1			2,177	
挤	策	コード		-5-1	——— 策 成						歳特定				0	
分	野兒	引目標	創造的活動が活発で、多様な人		み出している果						/3×	財源			2,177	
		· 策	新たな挑戦を応援するス		<del>"</del> 指						前年度決算額					
		<u>///</u> 集群	「グローバル創業者		[標						年度		R5	R	7	
					行政運営プラ	ン					歳出		1,6		2,495	
I	<b></b> 又組	 l方針	1スマート 迅速で	便利なサ-						1	歳特定		.,0	0	0	
_			②AIやIoTなど先			-				1	~~~	財源	1,6	06	2,495	

					事務事	耳業マネジ				<u> 5年度実施</u>					
	事業名	エンジニアフレン	ドリーシティ	r福岡の推進						きっかけ)は何		°→ 4:I	D + 88 20 1	A === == #111	<b>44470</b> 55
		経済観光文化局		1 年 3 年 3 日	か 立 米 に	ER = ER	──【書 AI・IoT の向 H	なと - を[	この最新ティ 図る動きが	クノロシーを沽! 加速しているた	用して新し ìか 新 <i>た</i> カ	いサービス・製 なサービスを生	品を開発し、社 み出していくた	:会課題の解》 めには テク	決や生沽の質   ノロジーの核
	所管局 拠法令	性所能尤又化同		所管課	新産業振	<b>兴</b> 禄		うを え	担うエンジェ	ニアが不可欠で	きあるが、そ	その人材の雇用	争いが激化し	ている。	
	始年度	 令和元年度	行政計画	<b>ii</b>			-								
	業概要		IJAKIT	<del>-</del>											
$\overline{}$		対象として行うのか	١			令和6年度、	前年度の改善	方策	を踏まえ、	目的達成に向	けて主に	どのような	世 どのような	状態になった	ら事業を見直
対	エンジニ	ア、エンジニアを目	指す人		実	方法で何を行	ったのか						成果し(終了)す		
象						●エンジニアカ	フェの運営		0	エ乱ナゼ ノバン	. I BB/₩ → ₩		エンジニア		出される新し
					容	・エンンー / 寺/  信、オンライン	いらの伯談対心 エンジニアカフェ	、コ:運営	ミユーナイの) さ	活動支援、イベン	/ )		見いサービス		福岡市の地場
		のような状態にした				●開発コンテス	ト、アワード等の						しが図られる		. 그 / 아이그
事業目	! エンシニ 現に向け	ニアが集まる、活躍 、エンジニアと福岡	する、成長 <sup>*</sup>  市が協力	する街、福岡」(   エンジニアカ	8 — —   <del>414</del>	●賛同企業の ●ホームページ	<sub>芽果</sub> バによるエンジニ	ア、	賛同企業、:	コミュニティ等の氵	舌動、イベン	<b>ルレポート</b>	判		
業日	で働きた	いと思うような街づ	くりを目指す	ン、エンフー)パ す。		生の情報発信	1 + -> > = =	<del>*</del> +		かじのしせ本書			断  基		
的					段	■学生を対象と	こしたエンシード ]連イベントへの	育 以 出展	(ノロクフム/ [	などの人材育成			準		
							ザの運用、対象								
닏	ジックコ	Eデル・指標の達	[成度]			<u> </u>									
		<u> </u>			2	結果アウトプット				③中間7	ウトカム		(	<ul><li>4最終アウトカノ</li></ul>	4
		(どんな活動を行				結果、どうなる		I.		の結果、対象は				、市としてどう	
	・エンジニ 支援	アカフェを中心としたこ	エンジニアの		ノジニアカフェの 、集積する。	)認知度が向上	し、エンジニア			アが学び成長			エンジニアに		
	・イベント	の開催やHP、他の媒体	本を活用した	と情報 ・エン	ノジニアコミュニ	ティ活動が活性		ı		.ることで、エン き実し、プロトタ			る新しいサー長や市民生活		
	発信 • 学生を々	ーゲットにした人材育	ьt			る機会が増加する 高度人材が地場				プロダクトの創				17 1-1 <b>-1</b> 7 6	0
		アビザを活用した海外			/6子工 (* /映/ ) [ [	31文八刊 /3 2679	正木にた伯う	7		_		1 1			
									16.15						
		指標の内容			王		十曲		1 指程	票の内容		T T	《王	_	1世
	     			実			標	4				実			標
ロジ	<b>*2</b> *	ま果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度		※③中間7ウ	トカムに対応した指 を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度
ジッ		ままでは、またでは、また。 お標を設定	目標	R5年度 530	R <b>6年度</b> 530	R7年度		成	※③中間7ウ 標	ルカムに対応した指 を設定	年度 目標	R5年度 30	R6年度 40		
ジッ	※2系	ままでは、またでは、また。 お標を設定	目標実績	R <b>5年度</b> 530 509	R <b>6年度</b> 530 517	R7年度	最終年度	成果	※③中間7ウ 標	<b>トカムに対応した指</b>	年度 目標 実績	R5年度 30 72	R6年度 40 90		最終年度
ジックモニ	相談	ままでは、またでは、また。 お標を設定	目標 実績 達成率	R5年度 530 509 96.0%	R <b>6年度</b> 530 517 97.5%	R7年度	最終年度 R 年度	果の	※③中間77 標	NAAIに対応した指 を設定 ト創出件数	年度 目標 実績 達成率	R5年度 30	R6年度 40		最終年度 R 年度
ジックモデル	相談	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 件数	目標 実績 達成率 目標	R5年度 530 509 96.0% 25	R6年度 530 517 97.5% 25	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 一	果の指	※③中間7寸 標	ト創出件数 ト創出件数	年度 目標 実績 達成率 目標	R5年度 30 72	R6年度 40 90	R7年度 —	最終年度
ジックモデル	相談のコミュ	ままでは、またでは、また。 お標を設定	目標 実績 達成率 目標 実績	R5年度 530 509 96.0% 25 49	R6年度 530 517 97.5% 25 35	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 一	果の指標	※③中間7ウ 標 アウトプッ アウトプッ (プロトタマ 繋がるサ-	NAAIに対応した指 を設定 ト創出件数	年度 目標 実績 達成率 目標 実績	R5年度 30 72	R6年度 40 90		最終年度 R 年度
ジックモデル	相談の指標	ま果アウトアットに対応した 指標を設定 件数 ニティ新規参加率	目標 実績 運標 実績 達成率	R5年度 530 509 96.0% 25	R6年度 530 517 97.5% 25	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(K	※③中間7ウ 標 アウトプッ アウトプッ (プロトタッ	ト創出件数 ト創出件数 ト創出件数 イプや起業に	年度 目標 達成標 目標績 実成標 実成	R5年度 30 72 240.0% — —	R6年度 40 90 225.0% — — —	R7年度 —	最終年度 R 年度 — R 年度 — — — — — — — —
ジックモデル	括動の指標エンジ	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 件数 ニティ新規参加率 ジニアコミュニティ	目標 実績 率 目標 目標	R5年度 530 509 96.0% 25 49	R6年度 530 517 97.5% 25 35	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 一	果の指標	※③中間7ウ 標 アウトプッ アウトプッ (プロトタッ 繋がるサ- クト)	トかムに対応した指 を設定 ト創出件数 ト創出件数 イプや起業に ービス・プロダ	年 目標 達成標 目標 実成標 実成標	R5年度 30 72 240.0% — — — — 40	R6年度 40 90 225.0% — — — — 40	R7年度 —	最終年度 R 年度
ジックモデル	活動の指標エンジ	ま果アウトアットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ 会等のイベント参	目標 実成率 目標 実成 標 実成 標 実 根 標 実 根 標 実 積	R5年度 530 509 96.0% 25 49	R6年度 530 517 97.5% 25 35	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(K	※③中間7ウ 標 アウトプッ アウトプッ (プロトタマ 繋がるサ- クト)	トかムに対応した指 を設定 ト創出件数 ト創出件数 イプや起業に ービス・プロダ	年 目 実 成 標 選 目 実 成 標 減 程 標 減 標 種 環 成 標 程 長 成 標 程 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長	R5年度 30 72 240.0% — 40 30	R6年度 40 90 225.0% — — — 40 305	R7年度 —	最終年度 R 年度 — R 年度 — — — — — — — —
ジックモデル	括動の指標   工勉強	ま果アウトアットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ 会等のイベント参	目標 実成標 実成標	R5年度 530 509 96.0% 25 49	R6年度 530 517 97.5% 25 35	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタータト) ビジネスイイベント参加	トカムに対応した指 を設定 ト創出件数 ト創出件数 イプや起業に ービス・プロダ とに向けたイロ人数	年 目 実 成 標 績 率 達 成 標 績 率	R5年度 30 72 240.0% — — — — 40	R6年度 40 90 225.0% — — — — 40	R7年度 —	最終年度 R 年度
ジックモデル	括動の指標   工勉強	ま果アウトアットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ 会等のイベント参	目実成標績 率 目実成標績 率 目実成標績 率	R5年度 530 509 96.0% 25 49	R6年度 530 517 97.5% 25 35	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 — R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指 を設定 ト創出件数 ト創出件数 イプや起業に ービス・プロダ とに向けたイロ人数	年 目 実 成 標 績 率 標 績 率 標 績 率	R5年度 30 72 240.0% — 40 30	R6年度 40 90 225.0% — — — 40 305	R7年度 —	最終年度 R 年度 — R 年度 — — — — — — — —
ジックモデル	括動の指標   工勉強	ま果アウトアットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ 会等のイベント参	目 実 成 標 国 実 成 標 運 目 実 成 標 運 目 標 運 目 標 車 標 車 標 車 乗 車 乗 車 乗 車 乗 車 乗 車 乗 車 乗 車	R5年度 530 509 96.0% 25 49	R6年度 530 517 97.5% 25 35	R <b>7年度</b> 530	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタータト) ビジネスイイベント参加	トカムに対応した指 を設定 ト創出件数 ト創出件数 イプや起業に ービス・プロダ とに向けたイロ人数	年 目 実 成 標 績 率 目 実 成 標 績 率	R5年度 30 72 240.0% — 40 30	R6年度 40 90 225.0% — — — 40 305	R <b>7年度</b> ————————————————————————————————————	最終年度 R 年度
ジックモデル	括動の指標と対象者	## 1	目実成 目実成 目実成 目実成 目実成 標績 率 目実成 標績 率 基本	R5年度 530 509 96.0% 25 49 196.0% — — — — — 計画(政策推進	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — —	R7年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トかムに対応した指 を設定 ト創出件数 ト創出件数に ービス・プロダ とに向けたイロ人数 とに向数	年目実 達目実 達目実成標績 率標績 率標績 率標績 率	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R <b>7年度</b> ————————————————————————————————————	最終年度 R 年度
ジックモデル	括動の指標   工勉強	## 1	目実 達目実成 目実成標績 率 目実成標績 率 目実成標績率	R5年度 530 509 96.0% 25 49 196.0% — — — —	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指 を設定 ト創出件数 イプ・プロダ とに向けたイロ人数 とに回数 令和6年度決	年目実達目実達目実達 第一次 標績 率 標績 率 標績 率 標績 率 標績 率 見	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R7年度 — 13 — 12	最終年度 R 年度
ジックモデル	括動の指標と対象を表現である。	<ul> <li>ま果アウトプットに対応した 指標を設定</li> <li>件数</li> <li>ニティ新規参加率</li> <li>ジニアコミュニティ 会等のイベント参数</li> <li>重</li> <li>直</li> </ul>	目実成 目実成 目実成 目実成 目実成 標績 率 目実成 標績 率 基本	R5年度 530 509 96.0% 25 49 196.0% — — — — 計画(政策推進 施 □ミ R3r	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — —	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指 を設定 ト創出件数 ト創出件数に ービス・プロダ とに向けたイロ人 とに回数 令和6年度決 歳出	年目実 達目実 達目実成 標績 率標績 率標績 率標績 率標績 率 標績 率	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R <b>7年度</b> ————————————————————————————————————	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度
ジックモデル	括動の指標と対象者	ま果アウトアットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ 会等のイベント参 数	目実成標	R5年度 530 509 96.0% 25 49 196.0% — — — —	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指 を設定 ト創出件数 イプビス・プロダ とにし数 トの付けたイロ人 を和6年度決 歳 特定	年目実達目実達目実達 第二期 財票 「財」	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R7年度 — 13 — 12	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度
ジックモデル	活動の指標業が開業である。	<ul><li>ま果アウトプットに対応した 指標を設定</li><li>件数</li><li>二ティ新規参加率</li><li>シニアコミュニティ会等のイベント参数</li><li>主</li><li>百</li><li>百</li><li>百</li><li>一</li></ul>	目実成標 達目実成 標績率 基本点 1-1	R5年度 530 509 96.0% 25 49 196.0% — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指 を設定 ト創出件数 イプ・ビス・ローク ト創出をプローグ ト創出をプローグ トの向けたイローグ トの向けたイローグ トのの向けたイローグ トのの向けたイローグ トのののでは、大きにも トのののでは、大きにも トのののでは、大きにも トのののでは、大きにも トのののでは、大きにも トのののでは、大きにも トのののでは、大きにも トののでは、大きにも トのののでは、大きにも トののでは トのので トのので	年目実達目実達目実達 額 源源 標績 率標績 率標績率 標績率 標績率 見	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R <b>7年度</b> ————————————————————————————————————	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度
ジックモデル 目 施 分	活動の指標業策の関係を対している。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ会等のイベント参数 重主 6 再 一 経済活動が活発で、たくさんに 産学官連携による、知	目 実 成 標 編 本 点 一1 一1	R5年度	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指表を設定 ト創出件数 ト創出やス・プロダンとにし、 ト創のはないである。 トクラントが、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは	年目実達目実達目実達 第二財財受 受 標績 率 標績 率 標績 率 標績 率 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R7年度 — 13  — 12  93,726 45,516 48,210	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度
ジックモデル 目 施 分	活動の指標業が開業である。	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 ジニアコミュニティ 会等のイベント参 数	目 実 成 標 編 本 点 一1 一1	R5年度	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — — — — 27ラン) ユニティ勉強約 ー~R6n:3,000	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指表を設定 ト創 出件数に対応に対応に対応に対した指表を設定 件数 にの数 にの数 にの数 向けたて にの数 向けたて を 歳入 中度 歳入 中度 歳入 中度 銀 年度 銀 年度 の を の は	年目実達目実達目実達 額 源源 年度標績 率標績 率標績 率標績率 込	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% —— 40 305 762.5% —— ——	R7年度 ————————————————————————————————————	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度
ジックモデル	活動の指標業のでは、一貫を開発して、一貫を用きまする。	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ会等のイベント参数 重主 6 再 一 経済活動が活発で、たくさんに 産学官連携による、知	目 実 成 標 編 本 点 一1 一1	R5年度	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — — — — 27ラン) ユニティ勉強約 ー~R6n:3,000	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対応した指表を設定 中数 に対応 は 中数 に対応 は 中数 に がない は かん に の数 に がない は かん に の数 に がない かん は かん に の数 の の の の の の の の の の の の の の の の の	年目実達目実達目実達 額 源源 空 度標績率標績率 標績率 標績率 見	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R7年度 — 13 — 12 — 93,726 45,516 48,210 7 103,315	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度
ジックモデル	活動の指標業策の関係を対している。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	ま果アウトプットに対応した 指標を設定 件数 二ティ新規参加率 シニアコミュニティ会等のイベント参数 重主 6 再 一 経済活動が活発で、たくさんに 産学官連携による、知	目 実 成 標 編 本 点 一1 一1	R5年度	R6年度 530 517 97.5% 25 35 140.0% — — — — 27ラン) ユニティ勉強約 ー~R6n:3,000	87年度 530 — 5,500	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度	果の指標(KPI)	※③中間7位標 アウトプッ アウトプッ(プロトタークト) ビジネス(イベント参加 ビジネス(イ	トカムに対した指表をした指表をした。 ト創出はよっている。 ト創出はよっている。 ト創出はよっている。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数にがある。 トの数には、 トのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 との	年目実達目実達目実達 額 源源 空 度標績率標績率 標績率 標績率 見	R5年度 30 72 240.0% ———————————————————————————————————	R6年度 40 90 225.0% ————————————————————————————————————	R7年度 ————————————————————————————————————	最終年度 R 年度 R 年度 R 年度 R 年度

事務事業マネジメントシート(令和6年度実施分)																	
	事業名	クリエイティブ関連振興事業(商工業		ビジネス創出	事業、音楽都市			<b>かた理由(きっかけ)は何た</b> 、都市規模を上回るクリエ		は女業の生活	E	+ <b>=</b> 0#E-	T				
	<u></u> 所管局						─ <b>─ 背</b>  地域約	圣済	を牽引していくことが期待さ	される中、	これらの関連	産業について、					
	—			刀目的		派兴林	景 ン、音	楽、	デザイン等業種に応じた。	産業振興な	が必要となるた	:め。					
_	低拠法节 一						_										
	開始年度 事業概要		11 4 2 5 1 5	<b>u</b>  —													
<u> La</u>		₹』 E対象として行うのか	<b>\</b>			人和C左击	*~ <b>*</b> ~ **	<b>—</b> ^^	r		I'M Lit	じのしてか	<b>小い台にコーナ</b> ン エ	> <b>本</b> * * * 日 <b>本</b>			
		と対象として15つのか 「エイティブ関連企業	•			│令和6年度、前年度の改善方策を踏まえ、目的達成に向けて主にどのような│ │ │ │ │ │ │ │ │											
対象		、映像、ファッション、	音楽、デザィ	イン、eスポーツ)		4											
<b>冰</b>		フリエイター		.1		内確保に取り組んだ。											
		ティブ関連分野を専攻 <b>のような状態にした</b>		<u> </u>	容	<b>容</b>   〇映像: 地場映像産業の活性化に向け、民間企業等との連携を実施した。											
		ひような状態にした 固人クリエイターの則		· ID	てい	へ ○ファッション: 地場ファッション産業の活性化に向け、民間企業等との連携を実施し 解決するべき課題がなくなった際に事 た。											
事	7	回ハフラエイス の景	以此小儿人	、牧皿坦加し		業□○音楽:福岡音楽都市協議会や福岡ミュージックマンス主催者会などの団体と連携し□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□											
業目	・クリエイ	/ティブ関連企業への	の就職希望	者が就労でき		ヘデエム・特	してのブランデ 図』産業デザ。	イング	ブを図るとともに、関連産業の	り振興を図った	った。	断   基					
的	る。				段	や ○デザイン: 福岡県産業デザイン協議会に参画し、デザイン関連産業の振興を図った。 ○eスポー 準											
									スポーツを通じた新たなビジ		⅓∙拡大を目	<u> </u>					
7	コミジッ・クコ	モデル・指標の選	幸成 度 】			指し、ピンイス	マッチング及び	e人小	<u>ペーツの認知度向上を図った</u>	0							
Ė		<u> </u>			2	結果アウトプット			③中間7:	ントカム			4.最終アウトカム				
		(どんな活動を行			動の結果、どうなるのか)			(その結果、対象は		つか)	(その結果、市としてどうなるのか)						
		育成事業(インター			者が地場企業の必要としているスープ。 つく。 が国内外のバイヤーと商談でき			・人材確保における企業の		望者とのミ	本市にクリエイティブ関連企業が多数第						
		セミナー等) たナ東#/ 屋 二斉:		ルが身につく。 は場企業が国内				スマッチングが少なくなる・地場企業が販路拡大・4		とし、地元学生の就職の受け皿 みな状態となるとともに、同産業							
	2.	太大事業(展示商	又按		171 027 1 1	CIDID CC		・情報発信により福岡ブラ	牽引している								
		トの開催				等でのクリエイターの発表の場がで											
ジ	4.情報発	情報発信事業				外での事業認知度が上がる。					,	<b>'</b>					
ック		指標の内容			arm corf		<u>/。</u>	成	指標の内容		<b>4</b>	·	F	  標			
E		結果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R <b>7年度</b>	最終年度	果	※③中間アウトカムに対応した 指標を設定	———— 年度	R5年度	R6年度	 R <b>7年度</b>	最終年度			
デル	沽		目標	1	1		R 年度	指	THE PROPERTY.	目標	2,500	2,800		R 年度			
		ターンシップ開催回	アシップ開催回 実績	1	1	1 1 00.0%		標	市内ゲーム関連企業従	実績	2,622	2,642	2,900				
	の 数  指		達成率	100.0%	100.0%		_	$\hat{\mathbf{C}}$	業者数(人)	達成率	104.9%	94.4%		_			
	標		目標				R 年度	K P		目標				R 年度			
			実績					Ϊi		実績							
			達成率					$\smile$		達成率							
	基本計画(政策推進プラン)										事業費(千円)	)					
7			基本	計画(政策推議	<b>些ノフン)</b>						3 2/42 ( 1 1 1 2						
=	事業区分	重	<b>基本</b> 点	<u>ク</u> !	ノエイティブ関注				令和6年度決算								
		. 主 7		カリ 施 (2)					令和6年度決算	算額(見込			41,739				
	事業区分	<b>+</b> 7	点	カリカリ 施 (2) 策 成	ノエイティブ関注					算額(見込			41,739 25,621				
挤		主 7	点 '-3-1	が 施 (2) 策 成 み出している	ノエイティブ関注				歳特定	算額(見込 財源 財源	額)						
分	施策コード 野別目標 施策	主 7 再 — 別途的活動が活発で、多様な人・個人の才能が成長を	点 一3-1 ************************************	が 施策 成果 指 ®の振興	ノエイティブ関注				歳出歳 特定 人 一般 前年度決算額	算額(見込 財源 財源 ・翌年度予	類)		25,621 16,118				
分	・野別目標	主 7 再 一 創造的活動が活発で、多様な人	点 一3-1 ************************************	が 施 策 成 果 指 で が 題	Jエイティブ関) )22年目標値:				歳出 歳 特定 入 一般! 前年度決算額 年度	算額(見込 財源 財源 ・翌年度う	額) 予算額 R5	R	25,621 16,118				
分	・野別目標 ・野別目標 施策 事業群	主 7 再 — 劇造的活動が活発で、多様な人が 個人の才能が成長を クリエイティブ関連	点 一3-1 ************************************	が 施策 成果 指 ®の振興	Jエイティブ関) )22年目標値:				歳出 歳 特定 入 一般 前年度決算額 年度 歳出	財源財源	額) F算額 R5	549	25,621 16,118 <b>7</b> 120,057				
分	施策コード 野別目標 施策	主 7 再 — 劇造的活動が活発で、多様な人が 個人の才能が成長を クリエイティブ関連	点 一3-1 ************************************	が 施 策 成 果 指 で が 題	Jエイティブ関) )22年目標値:				歳出 歳 特定 入 一般! 前年度決算額 年度	算額(見込 財源 財源 -翌年度引	<b>額) P算額</b> R5 33,		25,621 16,118				

						事務事	1業マネジ	メントシー	- -	(令和6	6年度実施	五分)					
	クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業、 事業名 クリエイティブドジネスマッチング保護事業									– –	きっかけ)は何						
	ファニーティンピンパスマファンフルに延事来					── <b>1</b> 市内のクリエイティブ関連企業からは、分野を超えた交流の場やイベント等を通じた情報発信、ス <b>1</b> タートアップ支援のニーズが高い。クリエイティブ・エンターテインメント分野は、福岡市の強みを活か											
		<b>管局  </b> 経済観光文化局   <b>所管課  </b> コンテンツ振興課 <b>処法令</b>   —							分野	であり、時代	- へか高い。	うりエイフ	れつ・エンス 責極的に振興を	三図る。	「み、油画」	プヨットで 石が	
			一 平成24年度	行政計画	<b>ы</b>												
				1丁収計													
対象事業目的	【事業概要】							でったのか 一ティの開催 文化セプトとした インを目的とした。 ででであるとした。 ででであると、 ででである。 ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	ロイラ に民 い お は い 説 は い り 別 り り り り り り り り り り り り り り り り り	ディブフェス間企業・団ヶ月に集中開会の運営ナー・交流を	タの主要事業体等の各種事 体等の各種事 開催。 会、ホームペ-	に加え、ア 業と連携を ージ・SNS等	ジアとクリ E図り、「ア	成果 (見直 L(終了)ではなく、 ではなく、 で解決する	たるのか こ向けた取組 民間主体で自 環境が醸成る	<b>:ら事業を見直</b> みが行政主導 1発的に行わ され、かつ行政 なくなった際に	
	Oプ Oグ ティ ・1	アジアン フリエィ ブ・ラァ セミナ- 情報発	デル・指標の過 ①活動7ウトプ (どんな活動を行 ンパーティの開催 (ティブ福岡推進協 ボ・フクオカ)の事業 ー・交流会等の開係 信事業(ホームペ イティブフェスタの間	<b>外</b> <b>うのか)</b> ぶ議会(クリ 業実施 崔 一ジ等の選	エイ し、イ ・イ ・仕 軽営) ・企 ワー ・情	(活動の ベント等でクリ 市民や企業に ベント等で市員 れる機会を提信 業、クリエイターク構築の場合	イターとの情報交換やネット り場を提供する。 通じて事業の認知度が向上、事			・企業、ク た交流性が ・イミーが ・イターが ・アジアン	3中間: の結果、対象 リエイターには 活発化し、新た 増える。 等の参加をきた。 学生等が増え まれる土壌が パーティの時 国岡に集まる。	はどうなる らいて異業 っかけにク 、絶えず。 ができる。 期に国内タ	種間も含め ス創出の リエイター しいクリエ	④最終7か (その結果、市として。本市にクリエイティブ関連 積・ハブ化し、就職の受け状態となるとともに、同産 牽引している状態。イベン内・海外への情報発信をティブ・エンターテインメンか」のブランディングができます。		うなるのか) 企業が多数集 皿として十分な きが地域経済を 、等を通じた国 して「クリエイ ・都市・ふくお	
チデ			指標の内容		実績		目	]標			の内容		美	績	E	標	
デル		※(2)結	②結果アウトプットに対応した 指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	果		ウトカムに対応した 漂を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	
	活	- 1		目標	6	5		R 年度	指		パーティの参	目標	465,000	465,000		R 年度	
		セミナ 催数	一・交流会の開	実績	6	6	3		標	アンアンバ 加者数	ハーナイの参	実績	410,000	570,000	500,000		
	指標	IE %		達成率	100.0%	120.0%			Ĺ K	<i></i>		達成率	88.2%	122.6%			
	標			目標				R 年度	Ϊ́			目標				R年度	
				実績					1			実績					
				達成率					<u> </u>			達成率					
	基本計画(政策推進プラン)											事業費(千円)					
哥	業	区分		点		エイティブ関〕  22年目標値:					令和6年度決		<b>込額)</b>				
旃	策:	コード		-3-2		化化十口标吧.	2,300争未別/					歳出			87,227		
			再一									財源			0		
分		旧標	創造的活動が活発で、多様な人材								□   入   一般財源				87,227		
施策 個人の才能が成長を生む創造産業の振興 標									前年度決算額・翌年度				_				
	争茅	<b>美群</b>	エンターテインメン	ント都市つ		•					年		R5	R			
	n 40	<b>-</b>			行政運営プラ	<b>シ</b>					歳		87,	523	12,643		
		方針 	<u> </u>							4	~~	財源		U 500	0		
推進項目									┃	段財源	87,	523	12,643				

	事務事業マネジメントシート(令和6年度実施分)																
	事業	<b>集名</b>	アジアビジネス促	進•支援事	業						きっかけ)は何:					W - M - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	
															業の海外展開		
				海外ビジネ	ス支援課	——  景  <sup>を文が</sup>	支ソ	るためり。									
		法令		/==! =! =	- 1												
-		年度	平成21年度	行政計画	<u> </u>												
		概要					44054						10-1-1	1,00,00			
١	誰(何)を対象として行うのか 地場中小企業						令和6年度、前年度の改善方策を踏まえ、目的達成に向けて主にどのような										
対  象	밴두	あ 中 小 )	近未			施	実 方法で何を行ったのか 他 〇地場中小企業の海外販路拡大や、外国企業とのビジネス連携を支援する										
<b>冰</b>	i						内に、福岡アジアビジネス支援委員会や福岡フードビジネス協議会の活										
	<u>5</u> +€	きたじ/	のような状態にした	-L\D+\		容	ではいて、福岡アンアとフィス文法委員会で福岡アードとフィス協議会の活     見   海が、駅間拡入を文法するため、事業動、展示会への共同出展、情報提供のためのセミナーなどを実施。         を継続する。										
			いアジアへの販路		国企業との連集		○  ・商談件数:898件										
   楽	化。		, O・プラファマロフ (A)	11/4/	当正未との注)	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *		イロンイス文法 他(共催事業等			(、偏両冏工会	議所寺と	<b>単携し、↑</b>	判し、地場が外情勢等	ミ耒の海外展 を踏まえ 滴電	開一一人や海 全改善を図って	
目			ドビジネス協議会				・セミナー開催	崔:3回 •商談:	会開	開催∶2回				基にく。	Z ## 047 C	141667	
的			業がまとまって輸 <mark>と</mark> のブランド化を図る		め、倫岡・九州	り食し、	<b>○</b>   ○福岡フードビジネス協議会において下記事業等を実施。										
		<b>ц</b> ) Г С (		0			・共同出展: □	I回(Food EXP	'O r	(yushu2024	<b>!</b> )			$\smile$			
T	ジ	ックモ	デル・指標の達	を 成度】													
			①活動アウトプ	ット			結果アウトプット				③中間7			④最終アウトカム			
	(どんな活動を行うのか) (活					動の結果、どうなるのか)				の結果、対象に			(その結果、市としてどうなるのか)				
	・バイヤーの招聘 ・展示会(国内・海外)への参加 ・海外からの商談を行					のバイヤーを招聘し、地場企業と			・福岡・九  ス	州の企業の海	外との取ら	額が増え	│・卸売・小売・物流など市内産業の活性 ┃化。				
	・海外ビジネスに関するセミナー開催・地場企業						がセミナー・展示会に参加する。				D貿易額(博多)	巷•福岡空	港)が増え	・人・モノ・情報が集積する福岡のショーケース機能の強化。			
ロジ														▼・福岡・九州の食の海外での認知度が高まる。			
リツ										114 150							
2			指標の内容 果アウトプットに対応した		実		Ш	]標			票の内容 けかかに対応した			績	E	標	
クモデ	l l	We the	指標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	の		標を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	
ル	活動			目標	760	800	_	R 年度	指	,   博多港・福岡空港にお		目標	54,000	55,000		R 年度	
	動の	商談件	<b>片数</b>	実績	846	898		_	標	ける貿易		実績	67,987	73,354	60,000	_	
	指標			達成率	111.3%	112.3%			\rac{1}{\chi}			達成率	125.9%	133.4%			
	標			目標	300	300		R 年度	I'N P			目標				R 年度	
		セミナ	一参加人数	実績	97	120	300					実績					
				達成率	32.3%	40.0%			V	,		達成率					
				基本	計画(政策推進	<b>重プラン)</b>				1			事業費(千円)	)			
2	業	区分	重	点		多港•福岡空港					令和6年度決	算額(見込	.額)				
to	- <del>//-</del> -	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	主 8	-3-1	施 (令 第	和10年度目標	制度:/兆2十億	<b>計</b> )			歳出	1			9,792		
Ji	施策コード   二   一   策   成									歳特定	財源			0			
分										入一般	財源			9,792			
	分野別目標       国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている       果         施策       国際的なビジネス交流の促進								前年度決算額	翌年度	<b>予算額</b>						
事業群 国際ビジネスの振興 ほ								年度	E	R5	R	7					
					行政運営プラ	ン					歳出	1	8,	426	8,900		
Į	<b>又組</b> :	方針	_								歳 特定	財源	1,	500	0		
推進項目 一										財源	6,	926	8,900				

					事務	事業マネジ	ジメントシー	<u>-ト</u>	(令和6年	<b>F度実施</b>	<u>:分)</u>						
	事業名	グリーンテックビシ (R5:国際貢献・b					めた理由(きつ				T1. 7	- <del> </del> = m ,	「				
		経済観光文化局	- ノヤハ辰	海州ビジ	ネス支援課							面している。 ープ 子与することによ					
	所管課   海外ビジー 根拠法令   —				/母クトにン	个人又抜味		たも	の。更に国際	貢献・協力の	の果実とし	て、国際貢南	状・協力を通じて	構築できた現場	地との関係を		
	以她本节 開始年度	平成24年度	行政計画	<b>i</b>			<u></u>    活かし	ンナこ <sup>‡</sup>	地場企業のビ	ジネス機会創	割出に取り	組むこととし	たもの。				
	事業概要 事業概要		114/4/11														
		· <u>A</u> 対象として行うのか	<b>N</b>			令和6年度。	前年度の改善	方領	また踏まえ、日	的達成に向	けて主に	どのような	ょどのような	状態になった	ら事業を見直		
対	地場企業				美	方法で何を行		成し(終了)	するのか								
象	海外の諸	都市					ネス展開プラットフ	<b>/</b>	」(PF)」会員·非	会員の地場	<b>易企業のヒ</b>	アリングを	_   • 地場企業	美が海外でのb	ごジネス経験を		
							市支援が無く	とも国際展示									
		のような状態にした					CAなど国際協 業(以下、「PF:						直気など、自	加や現地正素 発的・恒常的	との商談を行 に新たな市場		
事	市が実施	する国際貢献・国際	祭協力を通 まま見た	じて構築できた	た現地	業等採択支持	爰〇ベトナムで						判開拓に取	り組めるように	なる。		
業	政府筬ぼ	等との良好な関係 ジネスの獲得や、ヨ	を目束に、 見地進出な	地場正果からどの海外展開	<sup>毘</sup> 地企 常 を実現 手		おいてPF企業	∮レ治	まれ 小業のビミ	ジネフマッエ	、方刨供		基	断			
目的		規模を拡大すること		C ** /**/ (20)//	段												
нэ						都市間連携				準							
Ļ,	   ここころ	ニニュ・比挿のき	t ct: 由 1														
H	12977	デル・指標の選 *( <b>①活動7</b> ウトフ			Q	結果アウトプット				③中間7'	ウトカム			<ul><li>④最終アウトカ.</li></ul>	<u>k</u>		
		(どんな活動を行			(活動の	結果、どうなる	らのか)	(その新	吉果、対象は		<b>のか)</b>	(その結果、市としてどうなるのか)					
	·PFの運	営(新規企業発掘、	メルマガ西			での活動経験		・PF企業の海		進展(継続	的なビジネ						
	∥寺 <i>)</i> ■•国際展 <del>え</del>	示会へのPF企業と	の共同出属		F企業の海外 の変化	展開に対する意	<b>思</b> 藏、人貝、14	ス受注、拠点・海外展開に		企業の増	カΠ	地場企業による本市経済への貢献(税収 増、雇用増)					
	·PF企業。	と現地企業のビジネ	トスマッチン	ノグ タ	部資金•支援	を活用したPF	企業の海外活	・PF企業の増	曾加	正次等日	,,,,	<ul><li>アジアにおけるビジネス拠点としての</li></ul>					
		による国・JICA事業		の進展	ヒドバジャック	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•ODA等の案	件形成			福岡市の知名度・ステイタスが向上し、存成が京まる						
ジッ	獲得支援	· 大阪 / PF企業に				よる海外ビジネスの受注							在感が高まる	) <sub>0</sub>			
ク		指標の内容		実	績	F	標	成		指標の内容 ※③中間アウトカムに対応した			実績	E	目標		
モデ	X 全相	※②結果アウトブットに対応した 指標を設定 冨岡市国際ビジネス展 開プラットフォーム会員 企業との連携活動件数	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度	果の		票を設定	年度	R5年度	R6年度	R7年度	最終年度		
アル				5	5		R 年度	指	∧ <del>**</del>		目標		6 7		R 年度		
			実績	5	7	5		標	地元企業の    展開件数(累		実績		6 8	10			
	指(単年)		達成率	100.0%	140.09	6	_		W 1011 3X(3K	н17	達成率	100.	0% 114.3%				
	標		目標				R 年度	J'n			目標				R 年度		
			実績					l i			実績						
			達成率					V			達成率						
			基本	計画(政策推過	<b>進プラン)</b>							事業費(千F	<b>၂</b> )				
4	事業区分	重	点						令	和6年度決	算額(見込	額)					
ь	= 一	主 8	-6-1	施 ————————————————————————————————————						歳出	<b>;</b>			12,118			
),	施策コード   二									歳 特定	財源			1,500			
分野別目標 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている 果										入一般	財源			10,618			
	施策	アジアの諸都市などへの国	国際貢献・国際協	おかの推進					前	<b>「年度決算額</b>	度決算額 翌年度予算額						
事業群 ビジネス展開に向けた国際貢献・国際協力の推進										年度	Ę	R <b>5</b>	F	R7			
				行政運営プラ	シン					歳出			7,501	12,183			
]	取組方針	-								歳			1,465	1,200			
推進項目 一										入  一般	財源		6,036	10,983			